

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2025年11月14日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 小池 広靖
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲二丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-6387-5000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型 野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型 野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型 野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型 野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型 野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型 野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型 野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型 2兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2025年5月16日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に変更がありますので本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況
第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部__は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第一部【証券情報】

(9) 払込期日

< 訂正前 >

取得申込日から起算して6営業日目までに申込代金を申込みの販売会社にお支払いください。なお、販売会社が別に定める所定の方法により、上記の期日以前に申込代金をお支払いいただく場合があります。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

各取得申込日の発行価額の総額は、各販売会社によって、追加信託が行なわれる日に、野村アセットマネジメント株式会社(「委託者」または「委託会社」といいます。)の指定する口座を経由して、野村信託銀行株式会社(「受託者」または「受託会社」といいます。)の指定するファンド口座に払い込まれます。

< 訂正後 >

取得申込日から起算して6営業日目までに申込代金を申込みの販売会社にお支払いください。なお、販売会社が別に定める所定の方法により、上記の期日以前に申込代金をお支払いいただく場合があります。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

各取得申込日の発行価額の総額は、各販売会社によって、追加信託が行なわれる日に、「委託者」(または「委託会社」といいます。)_の指定する口座を経由して、「受託者」(または「受託会社」といいます。)_の指定するファンド口座に払い込まれます。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

< 更新後 >

委託会社の概況(2025年9月末現在)

・ 名称

野村アセットマネジメント株式会社

・ 資本金の額

17,180百万円

・ 会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

・ 大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋1-13-1	5,150,693株	100%

2 投資方針

(2) 投資対象

< 更新後 >

米国の金融商品取引所に上場している企業の株式を実質的な主要投資対象とします。

各コースは、各々以下の円建ての外国投資信託および円建ての国内籍の投資信託である「野村マネー マザーファンド」を主要投資対象とします。なお、各コースは、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。

ファンド名	投資対象
円コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド - 日本円クラス
	野村マネー マザーファンド
資源国通貨コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド - 資源国通貨クラス
	野村マネー マザーファンド
アジア通貨コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド - アジア通貨クラス
	野村マネー マザーファンド

米ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ ファンド - 米ドルクラス
	野村マネー マザーファンド

「ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド - 日本円クラス / 資源国通貨クラス / アジア通貨クラス / 米ドルクラス」の主要投資対象

米国の金融商品取引所に上場している企業の株式を主要投資対象とします。

・詳しくは後述の「(参考)各コースが投資対象とする外国投資信託の概要」をご覧ください。

「野村マネー マザーファンド」の主要投資対象

円建ての短期有価証券を主要投資対象とします。

・運用方針については後述の「(参考)マザーファンドの概要」をご参照ください。

投資の対象とする資産の種類(約款第15条)

この信託において投資の対象とする資産(本邦通貨表示のものに限ります。)の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産(「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。)
 - イ. 有価証券
 - ロ. 約束手形(イに掲げるものに該当するものを除きます。)
 - ハ. 金銭債権(イ及びロに掲げるものに該当するものを除きます。)
2. 次に掲げる特定資産以外の資産
 - イ. 為替手形

有価証券の指図範囲等(約款第16条第1項)

委託者は、信託金を、円建ての外国投資信託である()受益証券および野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、野村信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券のほか、次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除くものとし、本邦通貨表示のものに限ります。)に投資することを指図します。

1. コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等
2. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前号の証券の性質を有するもの
3. 国債証券、地方債証券、特別の法律により法人の発行する債券および社債券(新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券および短期社債等を除きます。)
4. 指定金銭信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。)

なお、第3号の証券を以下「公社債」といい、公社債にかかる運用の指図は買い現先取引(売戻し条件付の買い入れ)および債券貸借取引(現金担保付き債券借入れ)に限り行なうことができるものとします。

(注)上記()印となっている箇所は、下記のようにそれぞれあてはめてご覧ください。

「円コース」の場合	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ ファンド - 日本円クラス
-----------	---

「資源国通貨コース」の場合	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド - 資源国通貨クラス
「アジア通貨コース」の場合	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド - アジア通貨クラス
「米ドルコース」の場合	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド - 米ドルクラス

金融商品の指図範囲等（約款第16条第2項）

委託者は、信託金を、上記 に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

1. 預金
2. 指定金銭信託（上記 に掲げるものを除く。）
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形

（参考）各コースが投資対象とする外国投資信託の概要

ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド （日本円クラス、資源国通貨クラス、アジア通貨クラス、米ドルクラス） （ケイマン諸島籍円建外国投資信託）

＜運用の基本方針＞	
主要投資対象	米国の金融商品取引所に上場している企業の株式
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・米国の金融商品取引所に上場している企業の株式を主要投資対象とし、値上がり益の獲得を目指し積極的な運用を行なうことを基本とします。 ・ファンドは、グローバルなブランド力、グローバルな販売体制、グローバルな資本調達力、グローバルな経営力、財務の健全性とキャッシュフロー創出力等の要素を考慮し、グローバルで高い成長力・競争力を有する企業に着目し、投資を行ないます。 ・株式への投資にあたっては、トップ・ダウン分析とボトム・アップ分析を組み合わせ投資銘柄を選定します。トップ・ダウン分析においては、米国企業の中から長期的に成長が見込まれる業種やテーマを絞り込みます。ボトム・アップ分析においては、定量分析、ファンダメンタルズ分析、バリュエーション分析の結果を総合的に勘案し、優れた成長性を有する銘柄を選別します。 ・ポートフォリオ構築にあたっては、投資テーマや業種分散等を勘案し、個別銘柄の投資比率を決定します。 ・株式の組入比率は原則として高位を維持することを基本とします。 ・日本円クラス、資源国通貨クラス、アジア通貨クラスについては、クラスごとに、米ドル建て資産について、原則として、米ドルを売り、各クラスの通貨（日本円クラス：円、資源国通貨クラス：ブラジルレアル/豪ドル/南アフリカランド、アジア通貨クラス：中国元/インドルピー/インドネシアルピア）を買う為替取引を行なうことで、各通貨への投資効果を追求します。米ドルクラスについては、対円で為替ヘッジを行わず、米ドルへの投資効果を追求します。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・同一発行体の証券への投資は、ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・投資信託証券（上場投資信託証券を除く。）への投資割合は、ファンドの純資産総額の5%以内とします。 ・同一銘柄の上場投資信託証券への投資割合は、ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・上場していない有価証券への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の15%以内とします。 ・デリバティブ取引は投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的または為替相場の変動リスクを減じる目的で行ないません。
収益分配方針	毎月、投資顧問会社と協議の上、受託会社の判断により、分配を行なう方針です。
償還条項	ファンドの全クラスの合計の純資産残高が50億円を下回った場合にはファンドを、各クラスの純資産残高が50億円を下回った場合には当該クラスを、それぞれ償還する場合があります。
＜主な関係法人＞	

受託会社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投資顧問会社	野村アセットマネジメント株式会社
副投資顧問会社	アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インク
管理事務代行会社 保管銀行	ノムラ・バンク（ルクセンブルグ）エス・エー
< 管理報酬等 >	
信託報酬	純資産総額の0.75%（年率）
申込手数料	なし
信託財産留保額	1口につき純資産価格の0.30%（当初1口＝1万円）
その他の費用	信託財産に関する租税、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用および信託財産の監査に要する費用、外貨建資産の保管などに要する費用、借入金の利息および立替金の利息など。 ファンドの設立に係る費用（3年を超えない期間にわたり償却）。
< 運用体制 >	
ACI社では、ポートフォリオ・マネージャーとアナリストによる運用戦略ごとに特化した専属チームを構成し、チームで運用戦略に沿ったポートフォリオを構築して運用にあたります。また運用リスク管理は、銘柄選択の際にクオンツ・アナリストによるリスク分析の他、日々、コンプライアンス部門によるモニタリングがなされています。	

上記のほか、一般社団法人投資信託協会の定めるファンド・オブ・ファンズ組入投資信託および投資法人の要件を満たしております。

* 上記は2025年11月14日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

(参考)マザーファンドの概要

「野村マネー マザーファンド」 運用の基本方針

約款第13条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

1. 基本方針

この投資信託は、本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

2. 運用方法

(1) 投資対象

本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。

(2) 投資態度

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。
資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(3) 投資制限

株式への投資は行ないません。

外貨建資産への投資は行ないません。

有価証券先物取引等は約款第14条の範囲で行ないます。

スワップ取引は約款第15条の範囲で行ないます。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデリバティブ取引等（同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。）の利用は行ないません。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率

は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。

「野村マネー マザーファンド」の運用体制等について

経済調査部署による国内外の経済調査および発行体の信用力調査をもとに、運用担当者が債券・短期金融商品等の銘柄選定やポートフォリオの構築を行ないます。運用審査部署がファンドのリスク管理・分析を行ない、モニタリング・分析結果を運用チームに提供します。

(4) 分配方針

< 訂正前 >

毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行ないます。

< 毎月分配型 / 年2回決算型 >

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。

< 毎月分配型（「米ドルコース（毎月分配型）」を除く） >

収益分配金額は、上記の範囲内で委託者が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。また、毎年2月および8月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、上記の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。

投資信託約款上「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意下さい。

< 米ドルコース（毎月分配型） >

収益分配金額は、上記の範囲内で、委託者が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、毎年2月および8月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記分配相当額のほか、上記の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。

< 年2回決算型 >

収益分配金額は、上記の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。

留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行ないます。

配当等収益とは、配当金、利子、貸付有価証券に係る品貸料およびこれらに類する収益から支払利息を控除した額で、諸経費、監査費用、当該監査費用に係る消費税等に相当する金額、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等に相当する金額を控除した後その残金を受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配金にあてるため、その一部を分配準備積立金として積み立てることができます。

売買益とは、売買損益に評価損益を加減した利益金額で、諸経費、監査費用、当該監査費用に係る消費税等に相当する金額、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等に相当する金額を控除し、繰越欠損金のあるときは、その全額を売買益をもって補った後、受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配にあてるため、分配準備積立金として積み立てることができます。

毎計算期末において、信託財産につき生じた損失は、次期に繰り越します。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

ファンドの決算日

< 毎月分配型 >

原則として**毎月17日**(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。

< 年2回決算型 >

原則として**毎年2月および8月の各17日**(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。

分配金のお支払い

分配金は、決算日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(当該収益分配金にかかる決算日以前において一部解約が行なわれた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とします。)に、原則として決算日から起算して5営業日までに支払いを開始します。

「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合は、分配金は税引き後無手数料で再投資されますが、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

◆分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

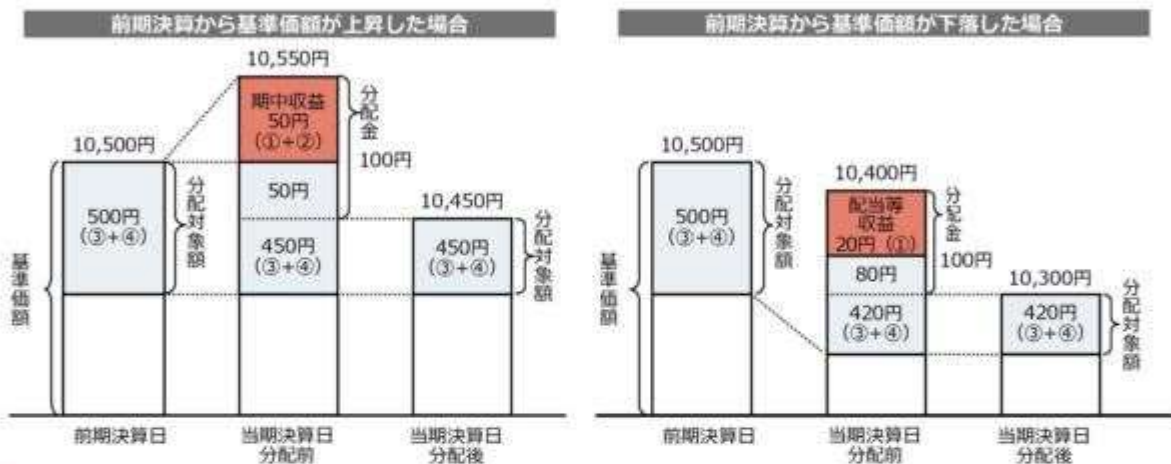


●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

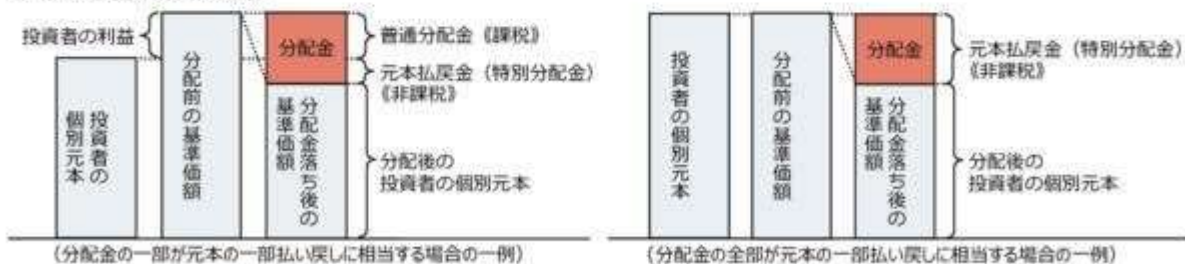
分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。



●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

普通分配金	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
元本払戻金 (特別分配金)	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金 (特別分配金) となります。

●投資者が元本払戻金 (特別分配金) を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

<訂正後>

毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行ないます。

<毎月分配型 / 年2回決算型>

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。

<毎月分配型（「米ドルコース（毎月分配型）」を除く）>

収益分配金額は、上記の範囲内で委託者が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。また、毎年2月および8月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、上記の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。

投資信託約款上「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意下さい。

<米ドルコース（毎月分配型）>

収益分配金額は、上記の範囲内で、委託者が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、毎年2月および8月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記分配相当額のほか、上記の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。

<年2回決算型>

収益分配金額は、上記の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。

留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行ないます。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

ファンドの決算日

<毎月分配型>

原則として**毎月17日**（休業日の場合は翌営業日）を決算日とします。

<年2回決算型>

原則として**毎年2月および8月の各17日**（休業日の場合は翌営業日）を決算日とします。

◆ 分配金に関する留意点

● 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

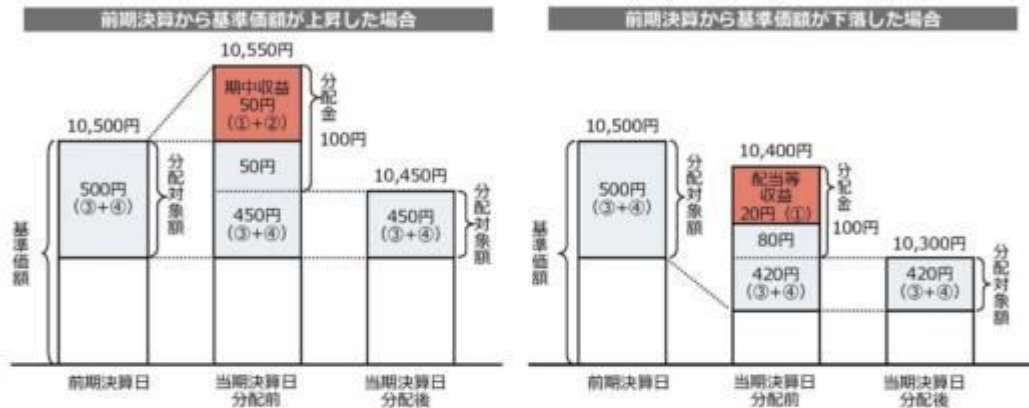


● ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※ 分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

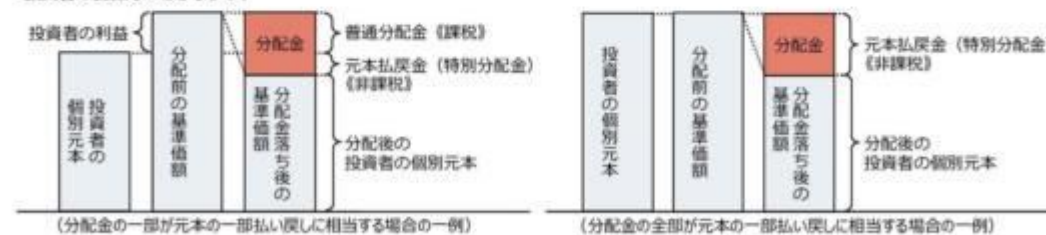
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。



● 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

普通分配金	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
元本払戻金（特別分配金）	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金（特別分配金）となります。

● 投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

3 投資リスク

< 更新後 >

基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、投資を行なっている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。

したがって、ファンドにおいて、投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

[株価変動リスク]

ファンドは実質的に株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けます。

[為替変動リスク]

各コースの為替変動リスクは以下の通りです。

<円コース>

投資対象である外国投資信託の組入資産（米ドル）について、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、完全にヘッジすることは出来ませんので、米ドルの対円での為替変動の影響を受ける場合があります。

<資源国通貨コースおよびアジア通貨コース>

投資対象である外国投資信託の組入資産（米ドル）について、原則として米ドルを売り、各コースを構成する通貨を買う為替取引を行ないますので、各コースを構成する通貨の対円での為替変動の影響を受けます。ただし、外国投資信託の組入資産（米ドル）の額と当該為替取引における米ドル売りの額は必ずしも一致しないため、期待した投資効果が得られない場合があります。その場合、米ドルの対円での為替変動の影響も受けることとなります。

これらのコースが対象とする新興国の通貨については、先進国の通貨に比べ流動性が低い状況となる可能性が高く、その結果、当該通貨の為替変動は先進国以上に大きいものになることも想定されます。

<米ドルコース>

投資対象である外国投資信託の組入資産（米ドル）について、原則として対円で為替ヘッジを行ないませんので、米ドルの対円での為替変動の影響を受けます。

各コース（米ドルコースを除く）を構成する通貨の金利が米ドルの金利より低い場合、為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）がかかるため、基準価額の変動要因となります。

[債券価格変動リスク]

債券（公社債等）は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。ファンドは実質的に債券に投資を行ないますので、これらの影響を受けます。

基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で

取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止等となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性等があります。

資金動向、市況動向等によっては、また、不慮の出来事等が起きた場合には、投資方針に沿った運用ができない場合があります。

ファンドが実質的に組み入れる有価証券の発行体において、利払いや償還金の支払いが遅延する可能性があります。

有価証券への投資等ファンドにかかる取引にあたっては、取引の相手方の倒産等により契約が不履行になる可能性があります。

各コースが各々投資対象とする外国投資信託受益証券が存続しないこととなる場合は、当該コースを繰上償還させます。

投資対象とするマザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

外国投資信託の組入資産について為替取引を行なう一部の新興国の為替市場においては、内外の為替取引の自由化が実施されておらず、実際の現地通貨での金銭の受渡に制約があるため、ファンドはNDF（ノン・デリバブル・フォワード）を用いる場合があります。

NDFの取引価格の値動きと、実際の為替市場の値動きは、需給などの市況や規制等により大きく乖離する場合があります。その結果、ファンドの投資成果は、実際の為替市場や、金利市場の動向から想定されるものから大きく乖離する場合があります。なお、今後、NDFが利用できなくなった場合、ファンドの投資方針に沿った運用ができなくなる場合があります。

NDFとは、為替取引を行なう場合に利用する直物為替先渡取引の一種で、当該国の通貨を用いず、米ドルまたはその他の主要な通貨によって差金決済する取引をいいます。

各コースは、外国投資信託を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式に実質的に投資を行いません。当該外国投資信託が籍を置くケイマン諸島は、米国との間において租税条約がなく軽減税率が適用されないため、外国投資信託が収受する株式の配当金について30%の源泉税が差し引かれます。

これらの記載は、2025年9月末現在、委託会社が確認できる情報に基づいたものです。税率等は、現地の税制が変更された場合等は変更になる場合があります。

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

< 更新後 >

■ リスクの定量的比較 (2020年10月末～2025年9月末：月次)

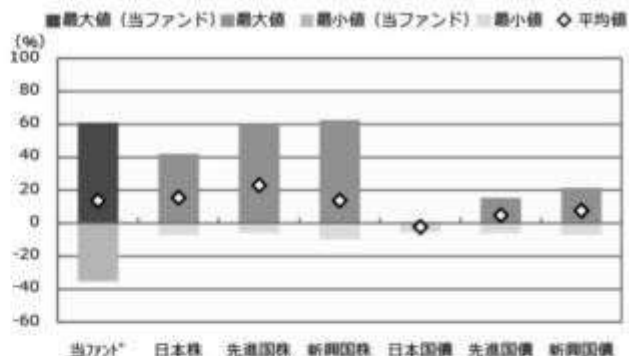
円コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年10月 2021年9月 2022年9月 2023年9月 2024年9月 2025年9月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	60.9	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 35.2	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	13.8	15.6	23.1	13.7	△ 2.2	4.8	7.7

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

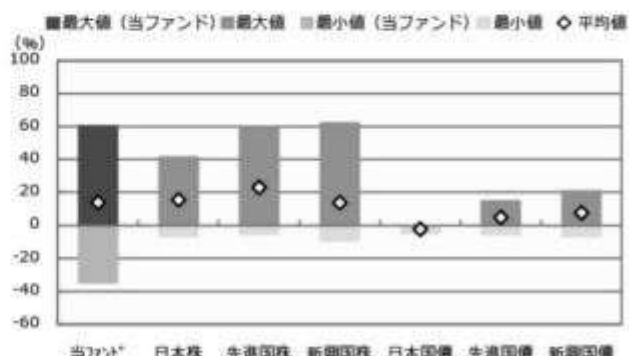
円コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年10月 2021年9月 2022年9月 2023年9月 2024年9月 2025年9月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	60.8	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 35.3	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	14.0	15.6	23.1	13.7	△ 2.2	4.8	7.7

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

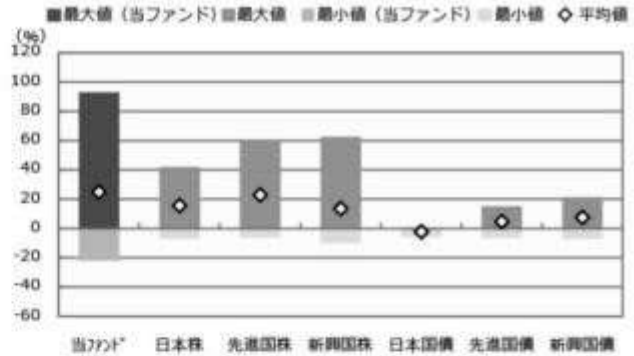
資源国通貨コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年10月 2021年9月 2022年9月 2023年9月 2024年9月 2025年9月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	93.1	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 22.0	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	25.1	15.6	23.1	13.7	△ 2.2	4.8	7.7

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年10月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

* 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

* 決算日に対応した数値とは異なります。

* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

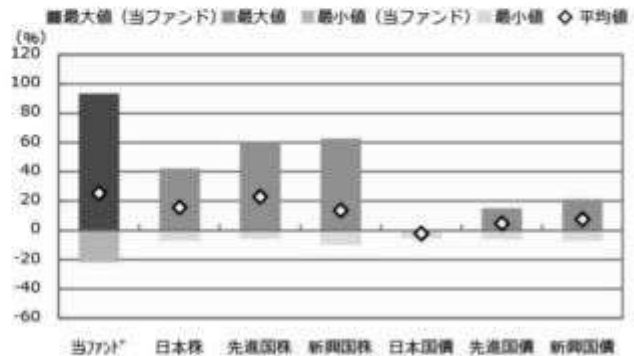
資源国通貨コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年10月 2021年9月 2022年9月 2023年9月 2024年9月 2025年9月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	93.4	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 21.8	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	25.4	15.6	23.1	13.7	△ 2.2	4.8	7.7

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年10月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

* 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

* 決算日に対応した数値とは異なります。

* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

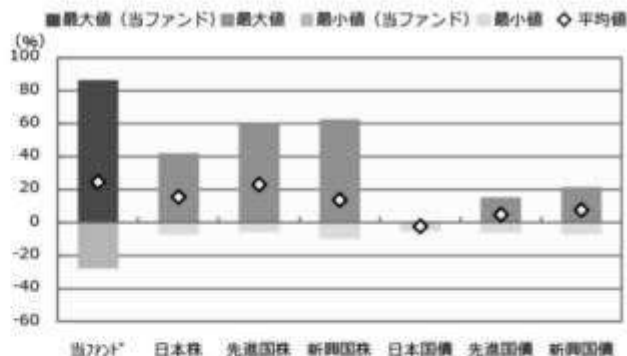
アジア通貨コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年10月 2021年9月 2022年9月 2023年9月 2024年9月 2025年9月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	86.4	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 27.9	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	24.5	15.6	23.1	13.7	△ 2.2	4.8	7.7

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

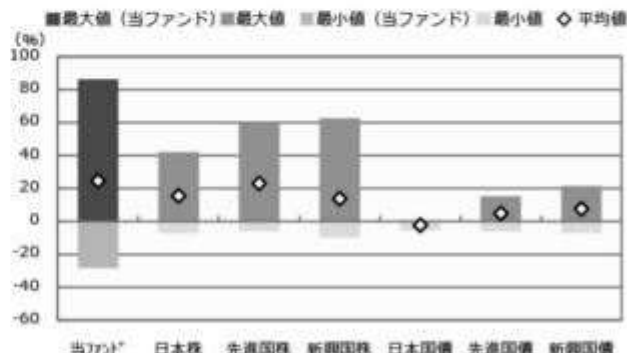
アジア通貨コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年10月 2021年9月 2022年9月 2023年9月 2024年9月 2025年9月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	86.2	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 28.2	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	24.6	15.6	23.1	13.7	△ 2.2	4.8	7.7

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

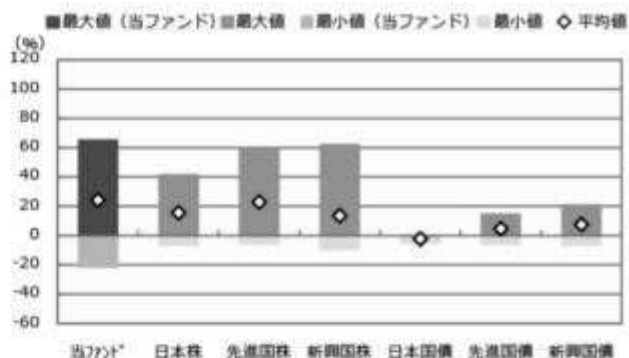
米ドルコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年10月 2021年9月 2022年9月 2023年9月 2024年9月 2025年9月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	65.8	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 21.9	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	24.4	15.6	23.1	13.7	△ 2.2	4.8	7.7

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

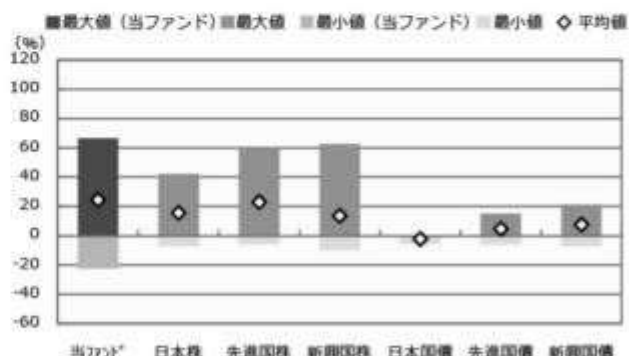
米ドルコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年10月 2021年9月 2022年9月 2023年9月 2024年9月 2025年9月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	66.5	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 22.4	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値 (%)	24.5	15.6	23.1	13.7	△ 2.2	4.8	7.7

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年10月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

<代表的な資産クラスの指数>
 ○日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
 ○先進国株：MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円ベース）
 ○新興国株：MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）
 ○日本国債：NOMURA-BPI国債
 ○先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
 ○新興国債：JP Morgan Government Bond Emerging Market Global Diversified（円ベース）

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・配当込みTOPIX（「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標は、株式会社 JPM 総研又は株式会社 JPM 総研の関連会社（以下「JPM」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標に関するすべての権利は JPM が有します。JPM は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の遅延、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPM により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても JPM は責任を負いません。

○MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

○NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

○JP Morgan Government Bond Emerging Market Global Diversified（円ベース）・・・「JP Morgan Government Bond Emerging Market Global Diversified（円ベース）」（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンプライアンス、或いは指数に関連する何らかの商品の価格や値域を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスも法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JP Morgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または買主になっている可能性もあります。

米国の J.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMS LLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての提供、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に関連させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。JPMS LLC は NASD、NYSE、SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA、JPST、J.P. Morgan Securities PLC.、またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）

4 手数料等及び税金

（5）課税上の取扱い

<更新後>

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

<収益分配金に対する課税>

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%（国税（所得税及び復興特別所得税 15.315% および地方税 5%）の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

<換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税>

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により 20.315%（国税 15.315% および地方税 5%）の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は 20.315% の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》（注2）	《配当所得》
--------	---------------------	--------

・特定公社債 ^(注1) の利子 ・公募公社債投資信託の収益 分配金	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の ・譲渡益 ・譲渡損	・上場株式の配当 ・公募株式投資信託の収益 分配金
--	--	---------------------------------

(注1)「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債(同族会社が発行した社債を除きます。)などの一定の公社債をいいます。

(注2)株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。円コース(年2回決算型)、米ドルコース(年2回決算型)は、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。円コース(毎月分配型)、米ドルコース(毎月分配型)、資源国通貨コース、アジア通貨コースは、NISAの対象ではありません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

*少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」をご利用の場合

少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」は、上場株式、公募株式投資信託等に係る非課税制度です。NISAをご利用の場合、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が無期限で非課税となります。他の口座で生じた配当所得や譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした商品を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の個別元本超過額については、15.315%(国税15.315%)の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

換金(解約)時および償還時の課税について

[個人の投資家の場合]

換金(解約)時および償還時の差益については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金(解約)時および償還時の価額から取得費(申込手数料(税込)を含む)を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

[法人の投資家の場合]

換金(解約)時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象(配当所得)となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

個別元本について

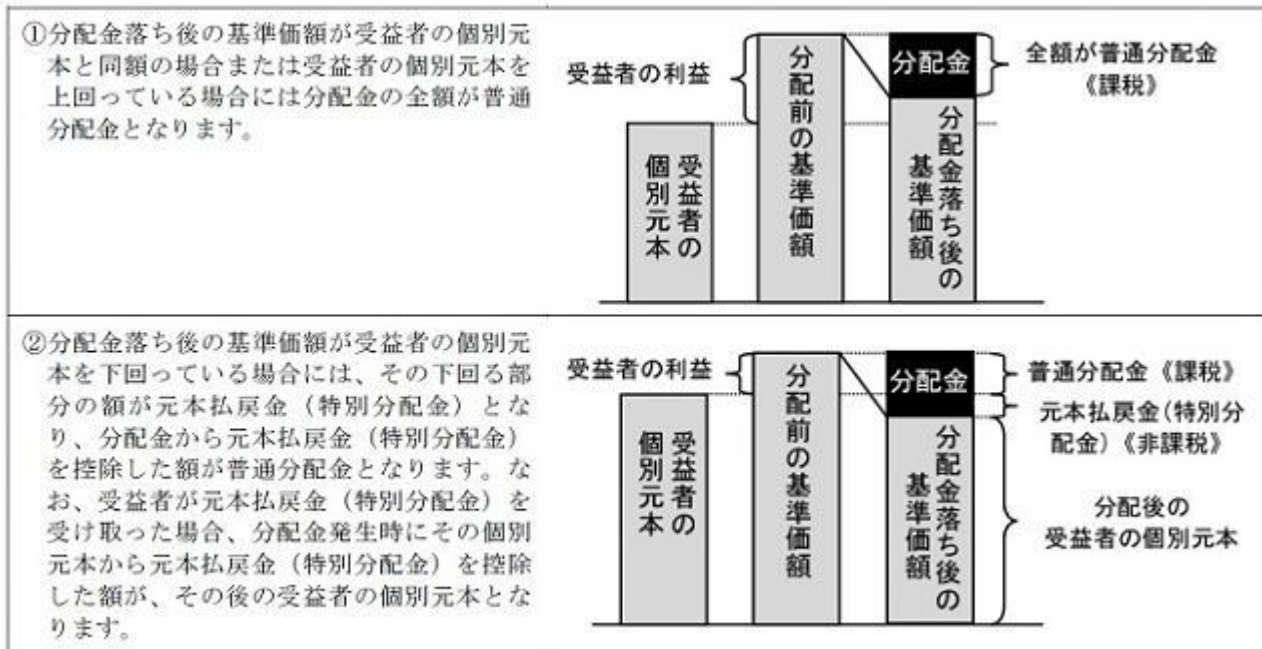
追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

い。

分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

上記は2025年9月末現在の情報に基づくものですので、税法が改正された場合等には、内容が変更される場合があります。

< 更新後 >

（参考情報） ファンドの総経費率

（単位：％）

	総経費率 （①+②+③+④）	①ファンドの運用 管理費用の比率	②ファンドのそ 他費用の比率	③投資先ファンド の運用管理費用の 比率	④投資先ファンド の運用管理費用以 外の比率
円コース（毎月 分配型）	1.78	1.03	0.00	0.74	0.01
円コース（年2回 決算型）	1.78	1.03	0.00	0.74	0.01
資源国通貨コー ス（毎月分配型）	1.79	1.03	0.00	0.74	0.02
資源国通貨コー ス（年2回決算 型）	1.79	1.03	0.00	0.74	0.02
アジア通貨コー ス（毎月分配型）	1.79	1.03	0.00	0.74	0.02
アジア通貨コー ス（年2回決算 型）	1.79	1.03	0.00	0.74	0.02
米ドルコース （毎月分配型）	1.79	1.03	0.00	0.74	0.02
米ドルコース （年2回決算型）	1.79	1.03	0.00	0.74	0.02

（2025年2月18日～2025年8月18日）

- * 総経費率の算出にあたっては、作成中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。消費税等のかかるものは消費税等を含む。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除しています。
- * ファンドの費用は交付運用報告書に記載している1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- * 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- * 各比率は、年率換算した値です。
- * 投資先ファンドとは、ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
- * ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- * ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
- * ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- * 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
- * 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
- * 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
- * 最新の詳細費用につきましては、委託会社ホームページに掲載している交付運用報告書をご覧ください。

5 運用状況

以下は2025年9月30日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

（1）投資状況**野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型**

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	21,581,583,628	98.87
親投資信託受益証券	日本	100,629	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		244,354,786	1.11
合計（純資産総額）		21,826,039,043	100.00

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	3,721,393,844	99.13
親投資信託受益証券	日本	1,007,476	0.02
現金・預金・その他資産（負債控除後）		31,348,572	0.83
合計（純資産総額）		3,753,749,892	100.00

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	3,305,271,186	98.97
親投資信託受益証券	日本	1,007,476	0.03
現金・預金・その他資産（負債控除後）		33,059,984	0.99
合計（純資産総額）		3,339,338,646	100.00

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,529,032,365	98.92
親投資信託受益証券	日本	1,007,476	0.06
現金・預金・その他資産（負債控除後）		15,659,415	1.01
合計（純資産総額）		1,545,699,256	100.00

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	28,074,802,648	98.62
親投資信託受益証券	日本	1,007,476	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		389,261,120	1.36
合計（純資産総額）		28,465,071,244	100.00

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,872,991,272	99.26
親投資信託受益証券	日本	1,007,476	0.05
現金・預金・その他資産（負債控除後）		12,795,869	0.67
合計（純資産総額）		1,886,794,617	100.00

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	53,852,854,461	98.52
親投資信託受益証券	日本	10,043	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		806,636,320	1.47
合計（純資産総額）		54,659,500,824	100.00

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	15,015,611,198	98.92
親投資信託受益証券	日本	10,043	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		163,221,639	1.07
合計（純資産総額）		15,178,842,880	100.00

（参考）野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
現金・預金・その他資産（負債控除後）		5,208,312,137	100.00
合計（純資産総額）		5,208,312,137	100.00

（２）投資資産

投資有価証券の主要銘柄

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価（円）	簿価金額（円）	評価単価（円）	評価金額（円）	投資比率（％）
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド - 日本円クラス	731,852	29,382	21,503,646,648	29,489	21,581,583,628	98.87
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0240	100,619	1.0241	100,629	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率（％）
投資信託受益証券	98.87
親投資信託受益証券	0.00
合計	98.88

野村米国ブランド株投資（円コース）年２回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価（円）	簿価金額（円）	評価単価（円）	評価金額（円）	投資比率（％）
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド - 日本円クラス	126,196	28,578	3,606,429,288	29,489	3,721,393,844	99.13
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	983,768	1.0236	1,006,984	1.0241	1,007,476	0.02

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率（％）
投資信託受益証券	99.13
親投資信託受益証券	0.02
合計	99.16

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価（円）	簿価金額（円）	評価単価（円）	評価金額（円）	投資比率（％）
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファンド - 資源国通貨クラス	91,882	35,534	3,264,934,988	35,973	3,305,271,186	98.97
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	983,768	1.0240	1,007,378	1.0241	1,007,476	0.03

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.97
親投資信託受益証券	0.03
合 計	99.00

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファン ド - 資源国通貨クラス	42,505	33,763	1,435,096,315	35,973	1,529,032,365	98.92
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,768	1.0236	1,006,984	1.0241	1,007,476	0.06

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.92
親投資信託受益証券	0.06
合 計	98.98

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファン ド - アジア通貨クラス	828,263	33,593	27,823,838,959	33,896	28,074,802,648	98.62
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,768	1.0240	1,007,378	1.0241	1,007,476	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.62
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.63

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファン ド - アジア通貨クラス	55,257	32,673	1,805,411,961	33,896	1,872,991,272	99.26
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,768	1.0236	1,006,984	1.0241	1,007,476	0.05

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	99.26
親投資信託受益証券	0.05
合 計	99.32

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファン ド - 米ドルクラス	1,080,363	49,051	52,992,885,513	49,847	53,852,854,461	98.52
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	9,807	1.0240	10,042	1.0241	10,043	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.52
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.52

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・カレンシー・ファンド - USグロース・エクイティ・ファン ド - 米ドルクラス	301,234	47,435	14,289,034,790	49,847	15,015,611,198	98.92
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	9,807	1.0236	10,038	1.0241	10,043	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.92
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.92

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

種類別及び業種別投資比率

該当事項はありません。

投資不動産物件

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

（3）運用実績

純資産の推移

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

2025年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10特定期間	(2016年 2月17日)	185	185	1.2208	1.2218
第11特定期間	(2016年 8月17日)	320	320	1.3443	1.3453
第12特定期間	(2017年 2月17日)	782	783	1.4068	1.4078
第13特定期間	(2017年 8月17日)	693	693	1.5419	1.5429

第14特定期間	(2018年 2月19日)	644	644	1.7138	1.7148
第15特定期間	(2018年 8月17日)	757	758	1.8723	1.8733
第16特定期間	(2019年 2月18日)	1,396	1,408	1.7448	1.7598
第17特定期間	(2019年 8月19日)	5,169	5,215	1.6954	1.7104
第18特定期間	(2020年 2月17日)	15,043	15,157	1.9784	1.9934
第19特定期間	(2020年 8月17日)	24,166	24,334	2.1601	2.1751
第20特定期間	(2021年 2月17日)	34,804	35,154	2.4870	2.5120
第21特定期間	(2021年 8月17日)	38,970	39,347	2.5866	2.6116
第22特定期間	(2022年 2月17日)	34,516	34,903	2.2274	2.2524
第23特定期間	(2022年 8月17日)	33,594	33,862	1.8793	1.8943
第24特定期間	(2023年 2月17日)	26,940	27,197	1.5725	1.5875
第25特定期間	(2023年 8月17日)	27,570	27,819	1.6576	1.6726
第26特定期間	(2024年 2月19日)	27,403	27,629	1.8178	1.8328
第27特定期間	(2024年 8月19日)	24,482	24,678	1.8715	1.8865
第28特定期間	(2025年 2月17日)	23,275	23,456	1.9281	1.9431
第29特定期間	(2025年 8月18日)	21,498	21,671	1.8638	1.8788
	2024年 9月末日	24,066		1.8793	
	10月末日	23,916		1.9004	
	11月末日	23,906		1.9317	
	12月末日	23,901		1.9595	
	2025年 1月末日	23,651		1.9536	
	2月末日	21,660		1.7984	
	3月末日	19,957		1.6624	
	4月末日	19,554		1.6489	
	5月末日	20,765		1.7693	
	6月末日	21,361		1.8336	
	7月末日	21,453		1.8538	
	8月末日	21,597		1.8707	
	9月末日	21,826		1.9049	

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

2025年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10計算期間	(2016年 2月17日)	552	552	1.2863	1.2873
第11計算期間	(2016年 8月17日)	741	742	1.4129	1.4139
第12計算期間	(2017年 2月17日)	1,391	1,392	1.4819	1.4829
第13計算期間	(2017年 8月17日)	1,147	1,147	1.6295	1.6305
第14計算期間	(2018年 2月19日)	1,205	1,206	1.8174	1.8184
第15計算期間	(2018年 8月17日)	1,292	1,293	1.9867	1.9877
第16計算期間	(2019年 2月18日)	1,113	1,114	1.9263	1.9273
第17計算期間	(2019年 8月19日)	1,231	1,231	1.9627	1.9637
第18計算期間	(2020年 2月17日)	2,870	2,871	2.4062	2.4072

第19計算期間	(2020年 8月17日)	3,919	3,921	2.7568	2.7578
第20計算期間	(2021年 2月17日)	4,883	4,885	3.3361	3.3371
第21計算期間	(2021年 8月17日)	5,700	5,702	3.6862	3.6872
第22計算期間	(2022年 2月17日)	5,112	5,113	3.3725	3.3735
第23計算期間	(2022年 8月17日)	5,142	5,144	3.0549	3.0559
第24計算期間	(2023年 2月17日)	4,480	4,482	2.7058	2.7068
第25計算期間	(2023年 8月17日)	4,272	4,273	3.0138	3.0148
第26計算期間	(2024年 2月19日)	4,174	4,176	3.4869	3.4879
第27計算期間	(2024年 8月19日)	4,278	4,279	3.7934	3.7944
第28計算期間	(2025年 2月17日)	3,981	3,982	4.1018	4.1028
第29計算期間	(2025年 8月18日)	3,700	3,701	4.1755	4.1765
	2024年 9月末日	3,800		3.8434	
	10月末日	3,861		3.9180	
	11月末日	4,129		4.0155	
	12月末日	4,165		4.1048	
	2025年 1月末日	4,011		4.1246	
	2月末日	3,640		3.8249	
	3月末日	3,325		3.5659	
	4月末日	3,273		3.5721	
	5月末日	3,507		3.8665	
	6月末日	3,636		4.0408	
	7月末日	3,667		4.1196	
	8月末日	3,711		4.1908	
	9月末日	3,753		4.3021	

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

2025年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10特定期間	(2016年 2月17日)	2,578	2,593	0.8743	0.8793
第11特定期間	(2016年 8月17日)	2,800	2,814	0.9919	0.9969
第12特定期間	(2017年 2月17日)	3,309	3,323	1.2013	1.2063
第13特定期間	(2017年 8月17日)	3,100	3,112	1.2804	1.2854
第14特定期間	(2018年 2月19日)	3,124	3,135	1.4320	1.4370
第15特定期間	(2018年 8月17日)	2,642	2,651	1.3939	1.3989
第16特定期間	(2019年 2月18日)	2,429	2,438	1.3836	1.3886
第17特定期間	(2019年 8月19日)	2,076	2,084	1.2777	1.2827
第18特定期間	(2020年 2月17日)	2,369	2,376	1.5848	1.5898
第19特定期間	(2020年 8月17日)	2,158	2,165	1.5607	1.5657
第20特定期間	(2021年 2月17日)	2,478	2,497	1.9949	2.0099
第21特定期間	(2021年 8月17日)	2,605	2,623	2.1778	2.1928
第22特定期間	(2022年 2月17日)	2,387	2,416	2.0163	2.0413
第23特定期間	(2022年 8月17日)	2,393	2,411	1.9334	1.9484

第24特定期間	(2023年 2月17日)	2,029	2,048	1.6347	1.6497
第25特定期間	(2023年 8月17日)	2,559	2,579	1.8991	1.9141
第26特定期間	(2024年 2月19日)	3,388	3,411	2.2641	2.2791
第27特定期間	(2024年 8月19日)	3,456	3,493	2.3242	2.3492
第28特定期間	(2025年 2月17日)	3,583	3,621	2.4085	2.4335
第29特定期間	(2025年 8月18日)	3,235	3,270	2.3546	2.3796
	2024年 9月末日	3,472		2.3242	
	10月末日	3,601		2.4119	
	11月末日	3,629		2.3975	
	12月末日	3,657		2.4218	
	2025年 1月末日	3,649		2.4367	
	2月末日	3,233		2.1961	
	3月末日	3,015		2.0609	
	4月末日	2,852		1.9450	
	5月末日	3,035		2.1359	
	6月末日	3,171		2.2564	
	7月末日	3,213		2.3258	
	8月末日	3,224		2.3708	
	9月末日	3,339		2.4779	

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

2025年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10計算期間	(2016年 2月17日)	870	871	1.1553	1.1563
第11計算期間	(2016年 8月17日)	958	959	1.3517	1.3527
第12計算期間	(2017年 2月17日)	1,104	1,104	1.6854	1.6864
第13計算期間	(2017年 8月17日)	1,001	1,002	1.8408	1.8418
第14計算期間	(2018年 2月19日)	1,011	1,012	2.1035	2.1045
第15計算期間	(2018年 8月17日)	1,005	1,006	2.0878	2.0888
第16計算期間	(2019年 2月18日)	906	907	2.1181	2.1191
第17計算期間	(2019年 8月19日)	741	741	1.9974	1.9984
第18計算期間	(2020年 2月17日)	899	900	2.5300	2.5310
第19計算期間	(2020年 8月17日)	687	687	2.5531	2.5541
第20計算期間	(2021年 2月17日)	817	817	3.3732	3.3742
第21計算期間	(2021年 8月17日)	897	897	3.8453	3.8463
第22計算期間	(2022年 2月17日)	846	846	3.7774	3.7784
第23計算期間	(2022年 8月17日)	858	858	3.8795	3.8805
第24計算期間	(2023年 2月17日)	931	931	3.4881	3.4891
第25計算期間	(2023年 8月17日)	1,072	1,072	4.2644	4.2654
第26計算期間	(2024年 2月19日)	1,307	1,307	5.3179	5.3189
第27計算期間	(2024年 8月19日)	1,368	1,368	5.8134	5.8144
第28計算期間	(2025年 2月17日)	1,446	1,446	6.4239	6.4249

第29計算期間	(2025年 8月18日)	1,453	1,453	6.7453	6.7463
	2024年 9月末日	1,385		5.8841	
	10月末日	1,427		6.1710	
	11月末日	1,431		6.1971	
	12月末日	1,445		6.3249	
	2025年 1月末日	1,459		6.4314	
	2月末日	1,312		5.8573	
	3月末日	1,243		5.5663	
	4月末日	1,184		5.3268	
	5月末日	1,306		5.9194	
	6月末日	1,386		6.3246	
	7月末日	1,426		6.5915	
	8月末日	1,463		6.7914	
	9月末日	1,545		7.1729	

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

2025年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10特定期間	(2016年 2月17日)	99,255	102,109	1.0434	1.0734
第11特定期間	(2016年 8月17日)	89,026	91,006	0.8992	0.9192
第12特定期間	(2017年 2月17日)	80,197	80,595	1.0056	1.0106
第13特定期間	(2017年 8月17日)	67,029	67,334	1.0986	1.1036
第14特定期間	(2018年 2月19日)	55,972	56,207	1.1892	1.1942
第15特定期間	(2018年 8月17日)	47,200	47,387	1.2603	1.2653
第16特定期間	(2019年 2月18日)	38,581	38,736	1.2472	1.2522
第17特定期間	(2019年 8月19日)	30,579	30,704	1.2194	1.2244
第18特定期間	(2020年 2月17日)	33,953	34,060	1.5811	1.5861
第19特定期間	(2020年 8月17日)	31,524	31,617	1.6874	1.6924
第20特定期間	(2021年 2月17日)	36,662	36,928	2.0745	2.0895
第21特定期間	(2021年 8月17日)	39,464	39,896	2.2846	2.3096
第22特定期間	(2022年 2月17日)	35,948	36,371	2.1208	2.1458
第23特定期間	(2022年 8月17日)	33,895	34,148	2.0046	2.0196
第24特定期間	(2023年 2月17日)	28,242	28,491	1.7005	1.7155
第25特定期間	(2023年 8月17日)	32,004	32,249	1.9636	1.9786
第26特定期間	(2024年 2月19日)	35,524	35,911	2.2953	2.3203
第27特定期間	(2024年 8月19日)	35,395	35,770	2.3598	2.3848
第28特定期間	(2025年 2月17日)	34,320	34,670	2.4484	2.4734
第29特定期間	(2025年 8月18日)	28,560	28,873	2.2814	2.3064
	2024年 9月末日	34,835		2.3319	
	10月末日	36,412		2.4643	
	11月末日	36,149		2.4599	
	12月末日	36,767		2.5710	

2025年 1月末日	35,495		2.5139
2月末日	31,073		2.2254
3月末日	28,752		2.0822
4月末日	26,803		1.9626
5月末日	27,965		2.1390
6月末日	28,577		2.2277
7月末日	28,762		2.2823
8月末日	28,578		2.2951
9月末日	28,465		2.3376

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

2025年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第10計算期間	(2016年 2月17日)	3,737	3,740	1.6635	1.6645
第11計算期間	(2016年 8月17日)	3,418	3,421	1.6809	1.6819
第12計算期間	(2017年 2月17日)	3,223	3,225	2.0077	2.0087
第13計算期間	(2017年 8月17日)	2,467	2,468	2.2561	2.2571
第14計算期間	(2018年 2月19日)	1,999	1,999	2.5039	2.5049
第15計算期間	(2018年 8月17日)	1,578	1,578	2.7177	2.7187
第16計算期間	(2019年 2月18日)	1,314	1,314	2.7564	2.7574
第17計算期間	(2019年 8月19日)	1,134	1,135	2.7664	2.7674
第18計算期間	(2020年 2月17日)	1,564	1,565	3.6643	3.6653
第19計算期間	(2020年 8月17日)	1,510	1,510	4.0048	4.0058
第20計算期間	(2021年 2月17日)	1,986	1,987	5.1249	5.1259
第21計算期間	(2021年 8月17日)	1,894	1,895	5.9106	5.9116
第22計算期間	(2022年 2月17日)	1,842	1,843	5.8524	5.8534
第23計算期間	(2022年 8月17日)	1,836	1,837	5.9087	5.9097
第24計算期間	(2023年 2月17日)	1,595	1,595	5.2822	5.2832
第25計算期間	(2023年 8月17日)	1,821	1,821	6.4083	6.4093
第26計算期間	(2024年 2月19日)	2,097	2,098	7.8688	7.8698
第27計算期間	(2024年 8月19日)	2,166	2,166	8.6211	8.6221
第28計算期間	(2025年 2月17日)	2,234	2,234	9.5186	9.5196
第29計算期間	(2025年 8月18日)	1,845	1,845	9.5215	9.5225
	2024年 9月末日	2,145		8.6222	
	10月末日	2,268		9.2076	
	11月末日	2,275		9.2819	
	12月末日	2,389		9.7961	
	2025年 1月末日	2,346		9.6734	
	2月末日	2,028		8.6520	
	3月末日	1,846		8.1922	
	4月末日	1,754		7.8196	
	5月末日	1,787		8.6292	

6月末日	1,858		9.0906	
7月末日	1,883		9.4192	
8月末日	1,855		9.5782	
9月末日	1,886		9.8627	

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

2025年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第4特定期間	(2016年 2月17日)	6,040	6,046	1.0592	1.0602
第5特定期間	(2016年 8月17日)	5,194	5,199	1.0340	1.0350
第6特定期間	(2017年 2月17日)	6,235	6,240	1.2229	1.2239
第7特定期間	(2017年 8月17日)	5,533	5,537	1.3168	1.3178
第8特定期間	(2018年 2月19日)	4,271	4,274	1.4123	1.4133
第9特定期間	(2018年 8月17日)	4,038	4,040	1.6250	1.6260
第10特定期間	(2019年 2月18日)	4,548	4,551	1.5890	1.5900
第11特定期間	(2019年 8月19日)	3,656	3,658	1.5797	1.5807
第12特定期間	(2020年 2月17日)	6,392	6,440	2.0009	2.0159
第13特定期間	(2020年 8月17日)	13,259	13,352	2.1361	2.1511
第14特定期間	(2021年 2月17日)	19,601	19,802	2.4393	2.4643
第15特定期間	(2021年 8月17日)	22,688	22,903	2.6428	2.6678
第16特定期間	(2022年 2月17日)	22,971	23,209	2.4173	2.4423
第17特定期間	(2022年 8月17日)	26,924	27,205	2.3925	2.4175
第18特定期間	(2023年 2月17日)	28,523	28,732	2.0534	2.0684
第19特定期間	(2023年 8月17日)	37,224	37,610	2.4119	2.4369
第20特定期間	(2024年 2月19日)	43,198	43,585	2.7916	2.8166
第21特定期間	(2024年 8月19日)	44,830	45,215	2.9090	2.9340
第22特定期間	(2025年 2月17日)	50,128	50,528	3.1378	3.1628
第23特定期間	(2025年 8月18日)	52,393	52,838	2.9424	2.9674
	2024年 9月末日	43,913		2.8307	
	10月末日	47,698		3.0535	
	11月末日	48,287		3.0900	
	12月末日	51,613		3.2698	
	2025年 1月末日	51,105		3.2089	
	2月末日	45,857		2.8668	
	3月末日	43,273		2.6697	
	4月末日	42,261		2.5366	
	5月末日	47,307		2.7331	
	6月末日	49,736		2.8450	
	7月末日	52,661		2.9514	
	8月末日	53,030		2.9698	
	9月末日	54,659		3.0500	

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

2025年9月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第4計算期間 (2016年 2月17日)	11,593	11,603	1.0706	1.0716
第5計算期間 (2016年 8月17日)	10,319	10,328	1.0500	1.0510
第6計算期間 (2017年 2月17日)	12,232	12,242	1.2487	1.2497
第7計算期間 (2017年 8月17日)	10,170	10,178	1.3500	1.3510
第8計算期間 (2018年 2月19日)	7,295	7,300	1.4533	1.4543
第9計算期間 (2018年 8月17日)	6,693	6,697	1.6776	1.6786
第10計算期間 (2019年 2月18日)	5,770	5,773	1.6468	1.6478
第11計算期間 (2019年 8月19日)	4,895	4,898	1.6428	1.6438
第12計算期間 (2020年 2月17日)	6,239	6,242	2.1125	2.1135
第13計算期間 (2020年 8月17日)	7,863	7,866	2.3684	2.3694
第14計算期間 (2021年 2月17日)	9,199	9,202	2.8444	2.8454
第15計算期間 (2021年 8月17日)	10,034	10,037	3.2748	3.2758
第16計算期間 (2022年 2月17日)	10,013	10,016	3.1700	3.1710
第17計算期間 (2022年 8月17日)	10,616	10,619	3.3427	3.3437
第18計算期間 (2023年 2月17日)	9,494	9,497	3.0646	3.0656
第19計算期間 (2023年 8月17日)	11,049	11,052	3.7959	3.7969
第20計算期間 (2024年 2月19日)	13,228	13,231	4.6639	4.6649
第21計算期間 (2024年 8月19日)	13,686	13,688	5.1135	5.1145
第22計算期間 (2025年 2月17日)	14,882	14,885	5.7940	5.7950
第23計算期間 (2025年 8月18日)	14,637	14,640	5.7495	5.7505
2024年 9月末日	13,586		5.0201	
10月末日	14,440		5.4624	
11月末日	14,382		5.5735	
12月末日	15,316		5.9459	
2025年 1月末日	15,028		5.8809	
2月末日	13,773		5.2984	
3月末日	12,840		4.9787	
4月末日	12,388		4.7790	
5月末日	13,538		5.1990	
6月末日	14,098		5.4624	
7月末日	14,586		5.7195	
8月末日	14,729		5.8034	
9月末日	15,178		6.0312	

分配の推移

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
--	------	-----------

第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0060円
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0060円
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0060円
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0060円
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0060円
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0060円
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0760円
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0900円
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0900円
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0900円
第20特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	0.1200円
第21特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	0.1500円
第22特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	0.1500円
第23特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	0.1300円
第24特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	0.0900円
第25特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	0.0900円
第26特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	0.0900円
第27特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	0.0900円
第28特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	0.0900円
第29特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.0900円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0010円
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0010円
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0010円
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0010円
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0010円
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0010円
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0010円
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0010円
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0010円
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0010円
第20計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	0.0010円
第21計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	0.0010円
第22計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	0.0010円
第23計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	0.0010円
第24計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	0.0010円
第25計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	0.0010円
第26計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	0.0010円
第27計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	0.0010円
第28計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	0.0010円

第29計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.0010円
---------	-------------------------	---------

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0300円
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0300円
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0300円
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0300円
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0300円
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0300円
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0300円
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0300円
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0300円
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0300円
第20特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	0.0600円
第21特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	0.0900円
第22特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	0.1300円
第23特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	0.1300円
第24特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	0.0900円
第25特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	0.0900円
第26特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	0.0900円
第27特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	0.1500円
第28特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	0.1500円
第29特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.1500円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0010円
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0010円
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0010円
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0010円
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0010円
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0010円
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0010円
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0010円
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0010円
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0010円
第20計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	0.0010円
第21計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	0.0010円
第22計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	0.0010円
第23計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	0.0010円
第24計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	0.0010円

第25計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	0.0010円
第26計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	0.0010円
第27計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	0.0010円
第28計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	0.0010円
第29計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.0010円

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.1800円
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.1600円
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0600円
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0300円
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0300円
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0300円
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0300円
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0300円
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0300円
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0300円
第20特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	0.0800円
第21特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	0.1000円
第22特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	0.1500円
第23特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	0.1300円
第24特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	0.0900円
第25特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	0.0900円
第26特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	0.1000円
第27特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	0.1500円
第28特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	0.1500円
第29特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.1500円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0010円
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0010円
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0010円
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0010円
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0010円
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0010円
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0010円
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0010円
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0010円
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0010円
第20計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	0.0010円

第21計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	0.0010円
第22計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	0.0010円
第23計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	0.0010円
第24計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	0.0010円
第25計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	0.0010円
第26計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	0.0010円
第27計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	0.0010円
第28計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	0.0010円
第29計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.0010円

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第4特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0060円
第5特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0060円
第6特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0060円
第7特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0060円
第8特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0060円
第9特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0060円
第10特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0060円
第11特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0060円
第12特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0340円
第13特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0900円
第14特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	0.1100円
第15特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	0.1500円
第16特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	0.1500円
第17特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	0.1500円
第18特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	0.1400円
第19特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	0.1200円
第20特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	0.1500円
第21特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	0.1500円
第22特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	0.1500円
第23特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.1500円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第4計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	0.0010円
第5計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	0.0010円
第6計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	0.0010円
第7計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	0.0010円
第8計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	0.0010円
第9計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.0010円
第10計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	0.0010円

第11計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.0010円
第12計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	0.0010円
第13計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.0010円
第14計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	0.0010円
第15計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	0.0010円
第16計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	0.0010円
第17計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	0.0010円
第18計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	0.0010円
第19計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	0.0010円
第20計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	0.0010円
第21計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	0.0010円
第22計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	0.0010円
第23計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.0010円

収益率の推移

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	17.0%
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	10.6%
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	5.1%
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	10.0%
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	11.5%
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	9.6%
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	2.8%
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	2.3%
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	22.0%
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	13.7%
第20特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	20.7%
第21特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	10.0%
第22特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	8.1%
第23特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	9.8%
第24特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	11.5%
第25特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	11.1%
第26特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	15.1%
第27特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	7.9%
第28特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	7.8%
第29特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	1.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	17.2%
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	9.9%
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	5.0%
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	10.0%
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	11.6%
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	9.4%
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	3.0%
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	1.9%
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	22.6%
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	14.6%
第20計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	21.0%
第21計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	10.5%
第22計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	8.5%
第23計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	9.4%
第24計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	11.4%
第25計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	11.4%
第26計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	15.7%
第27計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	8.8%
第28計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	8.2%
第29計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	1.8%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	29.9%
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	16.9%
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	24.1%
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	9.1%
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	14.2%
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.6%
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.4%
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	5.5%
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	26.4%
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	0.4%
第20特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	31.7%
第21特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	13.7%
第22特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	1.4%
第23特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	2.3%
第24特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	10.8%
第25特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	21.7%
第26特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	24.0%

第27特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	9.3%
第28特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	10.1%
第29特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	4.0%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	30.4%
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	17.1%
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	24.8%
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	9.3%
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	14.3%
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	0.7%
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.5%
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	5.7%
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	26.7%
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	1.0%
第20計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	32.2%
第21計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	14.0%
第22計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	1.7%
第23計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	2.7%
第24計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	10.1%
第25計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	22.3%
第26計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	24.7%
第27計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	9.3%
第28計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	10.5%
第29計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	5.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	20.6%
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	1.5%
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	18.5%
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	12.2%
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	11.0%
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	8.5%
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.3%
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.2%
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	32.1%

第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	8.6%
第20特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	27.7%
第21特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	14.9%
第22特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	0.6%
第23特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	0.7%
第24特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	10.7%
第25特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	20.8%
第26特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	22.0%
第27特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	9.3%
第28特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	10.1%
第29特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.7%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	22.1%
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	1.1%
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	19.5%
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	12.4%
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	11.0%
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	8.6%
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.5%
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.4%
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	32.5%
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	9.3%
第20計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	28.0%
第21計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	15.4%
第22計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	1.0%
第23計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	1.0%
第24計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	10.6%
第25計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	21.3%
第26計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	22.8%
第27計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	9.6%
第28計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	10.4%
第29計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第4特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	23.8%

第5特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	1.8%
第6特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	18.8%
第7特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	8.2%
第8特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	7.7%
第9特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	15.5%
第10特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.8%
第11特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.2%
第12特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	28.8%
第13特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	11.3%
第14特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	19.3%
第15特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	14.5%
第16特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	2.9%
第17特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	5.2%
第18特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	8.3%
第19特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	23.3%
第20特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	22.0%
第21特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	9.6%
第22特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	13.0%
第23特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	1.4%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第4計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	23.8%
第5計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	1.8%
第6計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	19.0%
第7計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	8.2%
第8計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	7.7%
第9計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	15.5%
第10計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	1.8%
第11計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	0.2%
第12計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	28.7%
第13計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	12.2%
第14計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	20.1%
第15計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	15.2%
第16計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	3.2%
第17計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	5.5%
第18計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	8.3%
第19計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	23.9%
第20計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	22.9%
第21計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	9.7%

第22計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	13.3%
第23計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	0.8%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

（４）設定及び解約の実績

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	29,558,423	73,340,111	151,964,765
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	110,981,911	24,346,778	238,599,898
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	355,123,121	37,520,626	556,202,393
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	57,391,486	163,782,819	449,811,060
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	76,359,024	150,173,745	375,996,339
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	112,027,808	83,249,196	404,774,951
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	458,082,053	62,705,509	800,151,495
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	2,396,415,606	147,438,033	3,049,129,068
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	4,844,494,630	290,078,574	7,603,545,124
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	5,102,547,530	1,518,106,176	11,187,986,478
第20特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	4,480,492,992	1,673,994,309	13,994,485,161
第21特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	2,306,742,682	1,234,670,454	15,066,557,389
第22特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	1,533,729,180	1,104,439,079	15,495,847,490
第23特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	2,955,208,229	575,316,358	17,875,739,361
第24特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	1,423,808,438	2,167,655,902	17,131,891,897
第25特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	1,855,079,745	2,354,637,370	16,632,334,272
第26特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	934,581,841	2,492,094,033	15,074,822,080
第27特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	223,444,818	2,216,734,562	13,081,532,336
第28特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	235,866,150	1,245,796,854	12,071,601,632
第29特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	458,306,598	995,276,214	11,534,632,016

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	74,888,841	55,101,191	429,232,907
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	227,207,128	131,408,343	525,031,692
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	542,988,334	129,294,628	938,725,398
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	151,595,154	386,327,672	703,992,880
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	110,278,721	150,942,247	663,329,354
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	95,004,002	107,746,539	650,586,817
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	107,441,843	179,872,268	578,156,392
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	183,916,370	134,750,606	627,322,156
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	721,790,103	156,111,672	1,193,000,587
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	633,061,312	404,201,966	1,421,859,933

第20計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	486,526,477	444,509,159	1,463,877,251
第21計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	329,157,380	246,534,802	1,546,499,829
第22計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	138,100,829	168,718,274	1,515,882,384
第23計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	259,428,441	91,826,511	1,683,484,314
第24計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	127,442,341	154,904,747	1,656,021,908
第25計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	42,117,521	280,612,488	1,417,526,941
第26計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	64,919,160	285,130,114	1,197,315,987
第27計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	186,505,688	255,909,831	1,127,911,844
第28計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	76,314,387	233,541,277	970,684,954
第29計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	4,204,140	88,630,564	886,258,530

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	95,720,806	394,709,978	2,949,568,530
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	182,995,185	309,380,046	2,823,183,669
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	813,102,842	881,451,449	2,754,835,062
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	291,130,414	624,547,681	2,421,417,795
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	109,922,528	349,131,231	2,182,209,092
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	50,675,882	337,334,418	1,895,550,556
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	6,367,991	145,807,823	1,756,110,724
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	20,614,115	151,547,506	1,625,177,333
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	11,289,424	141,588,485	1,494,878,272
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	6,069,219	117,713,033	1,383,234,458
第20特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	16,671,867	157,327,192	1,242,579,133
第21特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	18,476,549	64,449,738	1,196,605,944
第22特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	20,910,435	33,637,627	1,183,878,752
第23特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	64,862,357	10,896,169	1,237,844,940
第24特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	28,336,027	24,403,949	1,241,777,018
第25特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	183,832,919	77,900,950	1,347,708,987
第26特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	187,231,147	38,275,214	1,496,664,920
第27特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	32,786,103	42,384,798	1,487,066,225
第28特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	72,395,851	71,475,724	1,487,986,352
第29特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	15,898,318	129,691,415	1,374,193,255

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	64,987,868	131,010,613	753,540,437
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	24,300,537	68,775,492	709,065,482
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	59,711,824	113,582,603	655,194,703
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	28,085,609	139,037,658	544,242,654
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	19,689,421	82,855,441	481,076,634

第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	46,615,025	45,946,236	481,745,423
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	2,995,751	56,719,343	428,021,831
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	2,294,682	59,225,408	371,091,105
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	1,875,705	17,317,624	355,649,186
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	3,057,084	89,418,803	269,287,467
第20計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	1,623,904	28,625,768	242,285,603
第21計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	3,537,537	12,521,020	233,302,120
第22計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	492,721	9,712,381	224,082,460
第23計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	722,894	3,611,081	221,194,273
第24計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	57,076,519	11,228,441	267,042,351
第25計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	5,581,658	21,167,641	251,456,368
第26計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	378,249	6,001,606	245,833,011
第27計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	220,204	10,656,133	235,397,082
第28計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	308,953	10,540,809	225,165,226
第29計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	29,320	9,728,812	215,465,734

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第10特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	19,634,535,578	7,539,265,671	95,127,049,039
第11特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	14,061,911,211	10,182,207,753	99,006,752,497
第12特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	4,664,304,753	23,922,263,431	79,748,793,819
第13特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	804,250,349	19,540,478,780	61,012,565,388
第14特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	638,529,484	14,581,910,657	47,069,184,215
第15特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	901,529,924	10,519,062,963	37,451,651,176
第16特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	226,201,522	6,742,052,071	30,935,800,627
第17特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	327,170,137	6,184,736,370	25,078,234,394
第18特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	415,263,986	4,018,720,643	21,474,777,737
第19特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	273,436,120	3,066,276,531	18,681,937,326
第20特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	826,112,821	1,834,544,025	17,673,506,122
第21特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	430,719,313	829,740,777	17,274,484,658
第22特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	315,523,371	639,345,385	16,950,662,644
第23特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	409,433,473	451,540,205	16,908,555,912
第24特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	215,206,326	514,977,068	16,608,785,170
第25特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	336,526,609	646,282,112	16,299,029,667
第26特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	178,519,348	1,000,506,942	15,477,042,073
第27特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	221,202,289	699,030,102	14,999,214,260
第28特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	174,822,739	1,156,654,228	14,017,382,771
第29特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	166,025,009	1,664,677,460	12,518,730,320

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
--	------	------	------	--------

第10計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	174,778,066	296,711,448	2,247,124,468
第11計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	16,421,165	229,543,501	2,034,002,132
第12計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	48,841,340	477,169,646	1,605,673,826
第13計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	6,666,162	518,585,263	1,093,754,725
第14計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	21,264,168	316,613,808	798,405,085
第15計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	5,303,701	222,960,230	580,748,556
第16計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	5,894,081	109,936,462	476,706,175
第17計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	29,525,204	96,054,799	410,176,580
第18計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	54,410,978	37,603,875	426,983,683
第19計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	27,869,219	77,779,705	377,073,197
第20計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	64,468,071	53,834,900	387,706,368
第21計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	13,458,211	80,572,913	320,591,666
第22計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	13,196,049	18,898,623	314,889,092
第23計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	4,212,154	8,233,929	310,867,317
第24計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	3,085,733	11,927,070	302,025,980
第25計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	5,765,400	23,556,687	284,234,693
第26計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	1,731,343	19,361,214	266,604,822
第27計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	3,277,911	18,603,637	251,279,096
第28計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	1,017,967	17,549,050	234,748,013
第29計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	1,372,322	42,289,525	193,830,810

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第4特定期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	1,295,271,860	579,615,747	5,703,368,209
第5特定期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	230,938,027	910,540,886	5,023,765,350
第6特定期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	1,054,125,789	979,053,047	5,098,838,092
第7特定期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	652,407,360	1,548,937,514	4,202,307,938
第8特定期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	133,703,195	1,311,355,518	3,024,655,615
第9特定期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	179,472,057	719,099,090	2,485,028,582
第10特定期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	663,517,829	286,131,333	2,862,415,078
第11特定期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	78,489,687	626,101,651	2,314,803,114
第12特定期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	1,507,240,129	627,071,185	3,194,972,058
第13特定期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	4,082,633,512	1,070,194,453	6,207,411,117
第14特定期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	3,177,755,381	1,349,379,831	8,035,786,667
第15特定期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	1,482,784,615	933,662,436	8,584,908,846
第16特定期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	1,731,329,478	812,941,445	9,503,296,879
第17特定期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	2,378,637,912	628,128,271	11,253,806,520
第18特定期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	3,137,333,751	499,914,522	13,891,225,749
第19特定期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	2,940,731,063	1,398,519,239	15,433,437,573
第20特定期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	2,562,864,326	2,521,597,931	15,474,703,968
第21特定期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	1,424,012,580	1,487,645,993	15,411,070,555
第22特定期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	1,568,524,181	1,003,601,252	15,975,993,484

第23特定期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	2,632,294,083	801,987,366	17,806,300,201
---------	-------------------------	---------------	-------------	----------------

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第4計算期間	2015年 8月18日～2016年 2月17日	2,459,253,189	1,015,418,953	10,828,319,714
第5計算期間	2016年 2月18日～2016年 8月17日	251,016,753	1,251,630,697	9,827,705,770
第6計算期間	2016年 8月18日～2017年 2月17日	1,615,586,023	1,646,464,551	9,796,827,242
第7計算期間	2017年 2月18日～2017年 8月17日	491,097,831	2,754,238,514	7,533,686,559
第8計算期間	2017年 8月18日～2018年 2月19日	533,695,874	3,047,313,506	5,020,068,927
第9計算期間	2018年 2月20日～2018年 8月17日	302,552,364	1,332,693,296	3,989,927,995
第10計算期間	2018年 8月18日～2019年 2月18日	362,804,253	848,847,936	3,503,884,312
第11計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月19日	319,159,276	843,207,518	2,979,836,070
第12計算期間	2019年 8月20日～2020年 2月17日	759,674,826	785,951,151	2,953,559,745
第13計算期間	2020年 2月18日～2020年 8月17日	1,020,413,577	653,895,587	3,320,077,735
第14計算期間	2020年 8月18日～2021年 2月17日	564,812,232	650,597,960	3,234,292,007
第15計算期間	2021年 2月18日～2021年 8月17日	386,496,041	556,694,769	3,064,093,279
第16計算期間	2021年 8月18日～2022年 2月17日	397,201,009	302,642,537	3,158,651,751
第17計算期間	2022年 2月18日～2022年 8月17日	248,037,049	230,775,575	3,175,913,225
第18計算期間	2022年 8月18日～2023年 2月17日	96,665,144	174,475,496	3,098,102,873
第19計算期間	2023年 2月18日～2023年 8月17日	173,470,382	360,719,520	2,910,853,735
第20計算期間	2023年 8月18日～2024年 2月19日	269,960,558	344,393,235	2,836,421,058
第21計算期間	2024年 2月20日～2024年 8月19日	109,443,602	269,424,295	2,676,440,365
第22計算期間	2024年 8月20日～2025年 2月17日	156,993,888	264,723,911	2,568,710,342
第23計算期間	2025年 2月18日～2025年 8月18日	156,193,264	179,048,613	2,545,854,993

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

参考情報

< 更新後 >

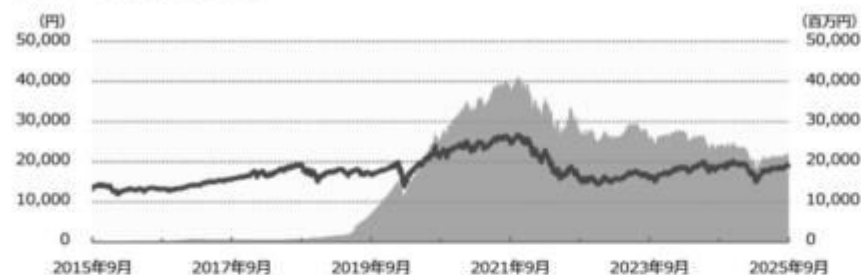


運用実績 (2025年9月30日現在)

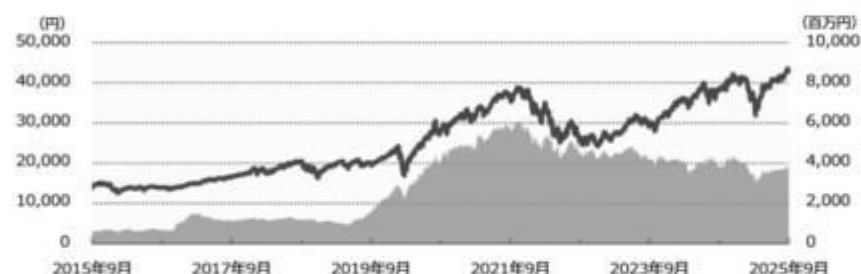
■ 基準価額・純資産の推移 (日次)

— 基準価額（分配後、1万口あたり）（左軸） — 純資産総額（右軸）

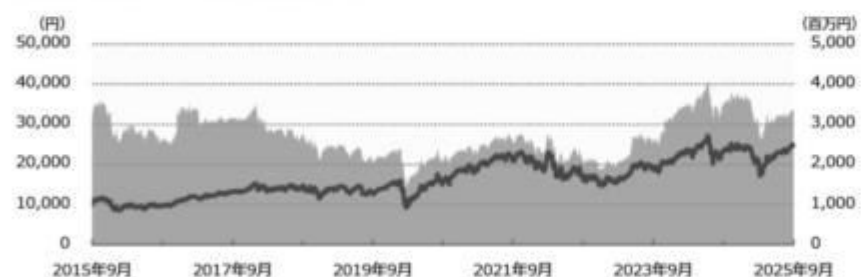
円コース（毎月分配型）



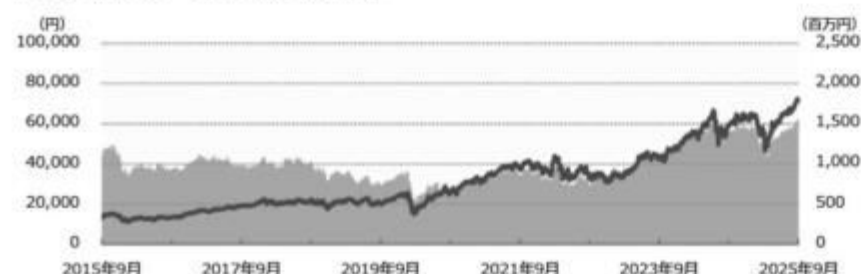
円コース（年2回決算型）



資源国通貨コース（毎月分配型）



資源国通貨コース（年2回決算型）



■ 分配の推移

（1万口あたり、課税前）

円コース （毎月分配型）

2025年9月	150 円
2025年8月	150 円
2025年7月	150 円
2025年6月	150 円
2025年5月	150 円
直近1年間累計	1,800 円
設定来累計	15,390 円

円コース （年2回決算型）

2025年8月	10 円
2025年2月	10 円
2024年8月	10 円
2024年2月	10 円
2023年8月	10 円
設定来累計	280 円

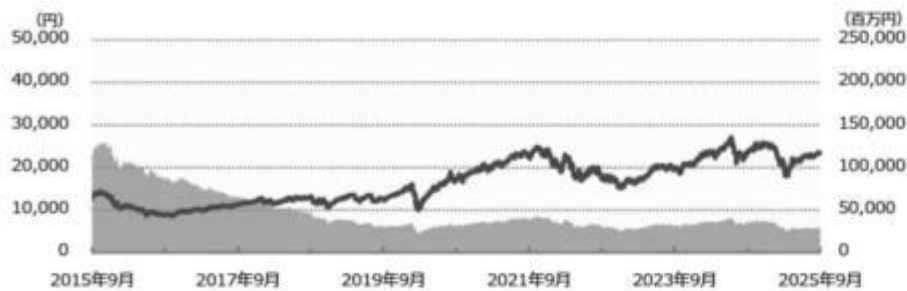
資源国通貨コース （毎月分配型）

2025年9月	250 円
2025年8月	250 円
2025年7月	250 円
2025年6月	250 円
2025年5月	250 円
直近1年間累計	3,000 円
設定来累計	17,150 円

資源国通貨コース （年2回決算型）

2025年8月	10 円
2025年2月	10 円
2024年8月	10 円
2024年2月	10 円
2023年8月	10 円
設定来累計	270 円

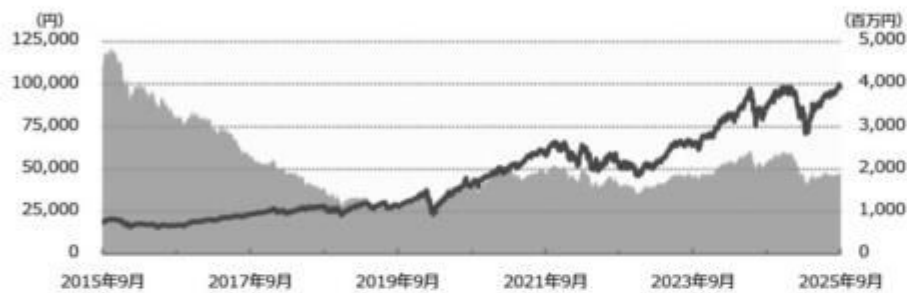
【アジア通貨コース (毎月分配型)】



【アジア通貨コース (毎月分配型)】

2025年9月	250 円
2025年8月	250 円
2025年7月	250 円
2025年6月	250 円
2025年5月	250 円
直近1年間累計	3,000 円
設定来累計	22,670 円

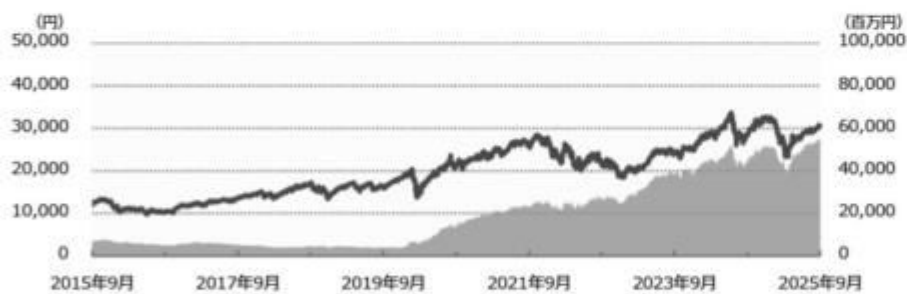
【アジア通貨コース (年2回決算型)】



【アジア通貨コース (年2回決算型)】

2025年8月	10 円
2025年2月	10 円
2024年8月	10 円
2024年2月	10 円
2023年8月	10 円
設定来累計	270 円

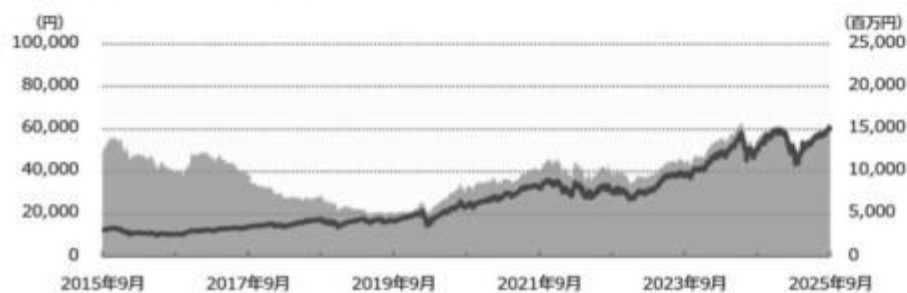
【米ドルコース (毎月分配型)】



【米ドルコース (毎月分配型)】

2025年9月	350 円
2025年8月	250 円
2025年7月	250 円
2025年6月	250 円
2025年5月	250 円
直近1年間累計	3,100 円
設定来累計	16,420 円

【米ドルコース (年2回決算型)】



【米ドルコース (年2回決算型)】

2025年8月	10 円
2025年2月	10 円
2024年8月	10 円
2024年2月	10 円
2023年8月	10 円
設定来累計	230 円

■ 主要な資産の状況

実質的な銘柄別投資比率（上位）

■ 毎月分配型

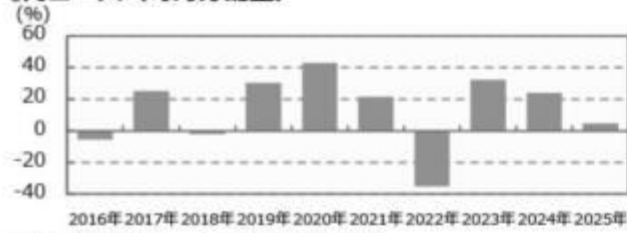
順位	銘柄	業種	投資比率（%）			
			円コース	資源国通貨コース	アジア通貨コース	米ドルコース
1	NVIDIA CORP	情報技術	9.2	9.2	9.2	9.2
2	APPLE INC	情報技術	8.9	8.9	8.9	8.8
3	MICROSOFT CORP	情報技術	8.9	8.9	8.8	8.8
4	ALPHABET INC A	コミュニケーション・サービス	8.7	8.7	8.6	8.6
5	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス	7.0	7.0	6.9	6.9
6	TESLA INC	一般消費財・サービス	4.5	4.5	4.5	4.5
7	MASTERCARD INC CLASS A	金融	4.0	4.0	4.0	4.0
8	BROADCOM INC	情報技術	3.7	3.7	3.7	3.7
9	META PLATFORMS-A	コミュニケーション・サービス	3.6	3.6	3.6	3.6
10	NETFLIX INC-B	コミュニケーション・サービス	3.4	3.4	3.4	3.4

■ 年2回決算型

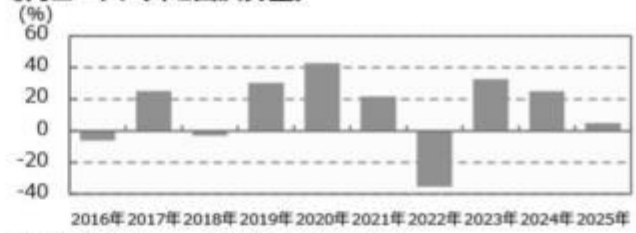
順位	銘柄	業種	投資比率（%）			
			円コース	資源国通貨コース	アジア通貨コース	米ドルコース
1	NVIDIA CORP	情報技術	9.2	9.2	9.3	9.2
2	APPLE INC	情報技術	8.9	8.9	8.9	8.9
3	MICROSOFT CORP	情報技術	8.9	8.9	8.9	8.9
4	ALPHABET INC A	コミュニケーション・サービス	8.7	8.7	8.7	8.7
5	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス	7.0	7.0	7.0	7.0
6	TESLA INC	一般消費財・サービス	4.5	4.5	4.5	4.5
7	MASTERCARD INC CLASS A	金融	4.0	4.0	4.0	4.0
8	BROADCOM INC	情報技術	3.7	3.7	3.7	3.7
9	META PLATFORMS-A	コミュニケーション・サービス	3.6	3.6	3.6	3.6
10	NETFLIX INC-B	コミュニケーション・サービス	3.4	3.4	3.4	3.4

■ 年間収益率の推移 (暦年ベース)

■円コース（毎月分配型）



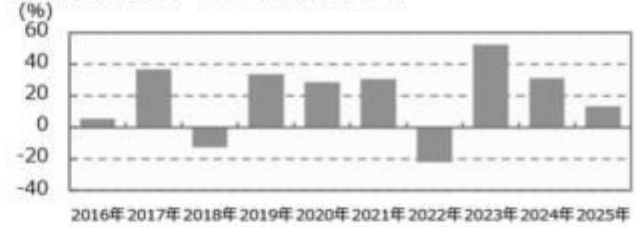
■円コース（年2回決算型）



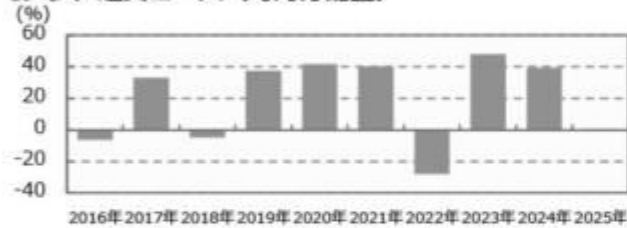
■資源国通貨コース（毎月分配型）



■資源国通貨コース（年2回決算型）



■アジア通貨コース（毎月分配型）



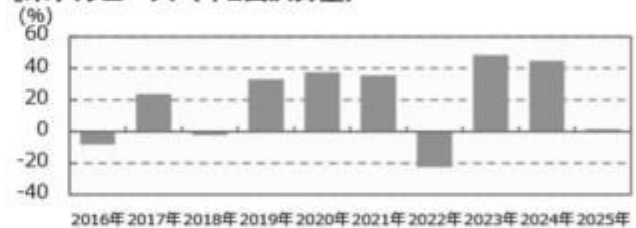
■アジア通貨コース（年2回決算型）



■米ドルコース（毎月分配型）



■米ドルコース（年2回決算型）



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2025年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型
 野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型
 野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型
 野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2025年2月18日から2025年8月18日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型
 野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型
 野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第29期計算期間(2025年2月18日から2025年8月18日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第23期計算期間(2025年2月18日から2025年8月18日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1 財務諸表

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2025年 2月17日現在)	当期 (2025年 8月18日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	613,422,343	727,760,221
投資信託受益証券	22,913,619,454	21,116,227,044
親投資信託受益証券	100,334	100,579
未収利息	8,194	9,728
流動資産合計	23,527,150,325	21,844,097,572
資産合計	23,527,150,325	21,844,097,572
負債の部		
流動負債		
未払金	-	136,402,794
未払収益分配金	181,074,024	173,019,480
未払解約金	49,849,510	17,421,430
未払受託者報酬	660,016	618,125
未払委託者報酬	19,800,373	18,543,765
その他未払費用	65,991	61,803
流動負債合計	251,449,914	346,067,397
負債合計	251,449,914	346,067,397
純資産の部		

	前期 (2025年 2月17日現在)	当期 (2025年 8月18日現在)
元本等		
元本	12,071,601,632	11,534,632,016
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	11,204,098,779	9,963,398,159
（分配準備積立金）	1,149,918,796	385,298,977
元本等合計	23,275,700,411	21,498,030,175
純資産合計	23,275,700,411	21,498,030,175
負債純資産合計	23,527,150,325	21,844,097,572

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
営業収益		
受取利息	489,849	1,079,175
有価証券売買等損益	1,965,058,737	320,896,452
営業収益合計	1,965,548,586	321,975,627
営業費用		
受託者報酬	3,939,247	3,421,931
委託者報酬	118,177,189	102,657,874
その他費用	393,860	342,138
営業費用合計	122,510,296	106,421,943
営業利益又は営業損失（ ）	1,843,038,290	215,553,684
経常利益又は経常損失（ ）	1,843,038,290	215,553,684
当期純利益又は当期純損失（ ）	1,843,038,290	215,553,684
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	29,651,419	7,708,104
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	11,401,047,466	11,204,098,779
剰余金増加額又は欠損金減少額	211,891,554	340,314,635
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	211,891,554	340,314,635
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,105,125,137	728,055,547
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,105,125,137	728,055,547
分配金	1,117,101,975	1,060,805,288
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	11,204,098,779	9,963,398,159

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2025年 2月18日から2025年 8月18日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)
該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2025年 2月17日現在	当期 2025年 8月18日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 12,071,601,632口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 11,534,632,016口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額

1口当たり純資産額 1.9281円
(10,000口当たり純資産額) (19,281円)1口当たり純資産額 1.8638円
(10,000口当たり純資産額) (18,638円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日			当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日		
1. 分配金の計算過程 2024年 8月20日から2024年 9月17日まで			1. 分配金の計算過程 2025年 2月18日から2025年 3月17日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	20,036,696,517円	収益調整金額	C	18,811,549,285円
分配準備積立金額	D	1,077,488,823円	分配準備積立金額	D	1,141,685,466円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	21,114,185,340円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	19,953,234,751円
当ファンドの期末残存口数	F	12,839,519,971口	当ファンドの期末残存口数	F	12,042,795,272口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,444円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,568円
10,000口当たり分配金額	H	150円	10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	192,592,799円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	180,641,929円
2024年 9月18日から2024年10月17日まで			2025年 3月18日から2025年 4月17日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	67,029円	費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	19,843,451,575円	収益調整金額	C	18,738,747,048円
分配準備積立金額	D	873,275,431円	分配準備積立金額	D	952,515,487円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	20,716,794,035円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	19,691,262,535円
当ファンドの期末残存口数	F	12,713,397,389口	当ファンドの期末残存口数	F	11,992,930,872口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,295円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,419円
10,000口当たり分配金額	H	150円	10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	190,700,960円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	179,893,963円
2024年10月18日から2024年11月18日まで			2025年 4月18日から2025年 5月19日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	75,902円	費用控除後の配当等収益額	A	247,213円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	19,396,680,014円	収益調整金額	C	18,486,936,344円
分配準備積立金額	D	664,314,978円	分配準備積立金額	D	754,867,764円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	20,061,070,894円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	19,242,051,321円
当ファンドの期末残存口数	F	12,424,472,143口	当ファンドの期末残存口数	F	11,826,787,197口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,146円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,269円
10,000口当たり分配金額	H	150円	10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	186,367,082円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	177,401,807円
2024年11月19日から2024年12月17日まで			2025年 5月20日から2025年 6月17日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	66,475円	費用控除後の配当等収益額	A	130,529円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,251,111,358円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	19,143,165,381円	収益調整金額	C	18,296,131,034円
分配準備積立金額	D	471,423,740円	分配準備積立金額	D	569,622,230円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	20,865,766,954円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	18,865,883,793円
当ファンドの期末残存口数	F	12,261,605,419口	当ファンドの期末残存口数	F	11,702,795,758口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,017円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,120円
10,000口当たり分配金額	H	150円	10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	183,924,081円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	175,541,936円
2024年12月18日から2025年 1月17日まで			2025年 6月18日から2025年 7月17日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後の配当等収益額	A	157,600円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	18,990,276,524円	収益調整金額	C	18,168,175,171円
分配準備積立金額	D	1,525,658,436円	分配準備積立金額	D	391,000,339円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	20,515,934,960円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	18,559,333,110円
当ファンドの期末残存口数	F	12,162,868,645口	当ファンドの期末残存口数	F	11,620,411,538口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,867円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	15,971円
10,000口当たり分配金額	H	150円	10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	182,443,029円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	174,306,173円
2025年 1月18日から2025年 2月17日まで			2025年 7月18日から2025年 8月18日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	132,043円	費用控除後の配当等収益額	A	170,386円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	18,850,548,401円	収益調整金額	C	17,865,117,120円
分配準備積立金額	D	1,330,860,777円	分配準備積立金額	D	385,128,591円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	20,181,541,221円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	18,250,416,097円
当ファンドの期末残存口数	F	12,071,601,632口	当ファンドの期末残存口数	F	11,534,632,016口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,718円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	15,822円
10,000口当たり分配金額	H	150円	10,000口当たり分配金額	H	150円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	181,074,024円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	173,019,480円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2025年 2月17日現在	当期 2025年 8月18日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日		
期首元本額	13,081,532,336円	期首元本額	12,071,601,632円
期中追加設定元本額	235,866,150円	期中追加設定元本額	458,306,598円
期中一部解約元本額	1,245,796,854円	期中一部解約元本額	995,276,214円

2 有価証券関係
売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	466,719,352	596,109,500
親投資信託受益証券	30	49
合計	466,719,382	596,109,549

3 デリバティブ取引関係
該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年8月18日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年8月18日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロス・エクイティ・ファンド - 日本円クラス	738,898	21,116,227,044	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.2%	738,898	21,116,227,044 100.0%	
	合計			21,116,227,044	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,579	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,261	100,579 0.0%	
	合計			100,579	
合計				21,116,327,623	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第28期 (2025年 2月17日現在)	第29期 (2025年 8月18日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	70,655,790	63,313,122
投資信託受益証券	3,938,758,070	3,655,069,044
親投資信託受益証券	1,004,525	1,006,984
未収利息	943	846
流動資産合計	4,010,419,328	3,719,389,996
資産合計	4,010,419,328	3,719,389,996
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	970,684	886,258
未払解約金	7,153,654	-
未払受託者報酬	665,546	577,194

	第28期 (2025年 2月17日現在)	第29期 (2025年 8月18日現在)
未払委託者報酬	19,966,439	17,315,656
その他未払費用	66,494	57,656
流動負債合計	28,822,817	18,836,764
負債合計	28,822,817	18,836,764
純資産の部		
元本等		
元本	970,684,954	886,258,530
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	3,010,911,557	2,814,294,702
（分配準備積立金）	1,099,505,413	1,065,773,032
元本等合計	3,981,596,511	3,700,553,232
純資産合計	3,981,596,511	3,700,553,232
負債純資産合計	4,010,419,328	3,719,389,996

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
営業収益		
受取利息	92,172	131,342
有価証券売買等損益	324,938,626	59,224,720
営業収益合計	325,030,798	59,356,062
営業費用		
受託者報酬	665,546	577,194
委託者報酬	19,966,439	17,315,656
その他費用	66,494	57,656
営業費用合計	20,698,479	17,950,506
営業利益又は営業損失（ ）	304,332,319	41,405,556
経常利益又は経常損失（ ）	304,332,319	41,405,556
当期純利益又は当期純損失（ ）	304,332,319	41,405,556
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	16,565,421	25,018,143
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	3,150,665,336	3,010,911,557
剰余金増加額又は欠損金減少額	224,341,883	11,763,556
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	224,341,883	11,763,556
剰余金減少額又は欠損金増加額	650,891,876	273,917,852
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	650,891,876	273,917,852
分配金	970,684	886,258
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	3,010,911,557	2,814,294,702

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2025年 2月18日から2025年 8月18日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)
該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第28期 2025年 2月17日現在	第29期 2025年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 970,684,954口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 886,258,530口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 4.1018円 (10,000口当たり純資産額) (41,018円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 4.1755円 (10,000口当たり純資産額) (41,755円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>87,138円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>287,679,760円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,230,685,339円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>812,709,199円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,331,161,436円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>970,684,954口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>34,317円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>970,684円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	87,138円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	287,679,760円	収益調整金額	C	2,230,685,339円	分配準備積立金額	D	812,709,199円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,331,161,436円	当ファンドの期末残存口数	F	970,684,954口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	34,317円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	970,684円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>105,005円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>66,318,694円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>2,041,264,869円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,000,235,591円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>3,107,924,159円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>886,258,530口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>35,067円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>886,258円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	105,005円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	66,318,694円	収益調整金額	C	2,041,264,869円	分配準備積立金額	D	1,000,235,591円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,107,924,159円	当ファンドの期末残存口数	F	886,258,530口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	35,067円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	886,258円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	87,138円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	287,679,760円																																																											
収益調整金額	C	2,230,685,339円																																																											
分配準備積立金額	D	812,709,199円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,331,161,436円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	970,684,954口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	34,317円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	970,684円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	105,005円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	66,318,694円																																																											
収益調整金額	C	2,041,264,869円																																																											
分配準備積立金額	D	1,000,235,591円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,107,924,159円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	886,258,530口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	35,067円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	886,258円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第28期 2025年 2月17日現在	第29期 2025年 8月18日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
期首元本額 1,127,911,844円	期首元本額 970,684,954円
期中追加設定元本額 76,314,387円	期中追加設定元本額 4,204,140円
期中一部解約元本額 233,541,277円	期中一部解約元本額 88,630,564円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
	損益に含まれた評価差額（円）	
投資信託受益証券	311,569,521	89,533,716
親投資信託受益証券	1,279	2,459
合計	311,570,800	89,536,175

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年8月18日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年8月18日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 日本円クラス	127,898	3,655,069,044	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.8%	127,898	3,655,069,044 100.0%	
	合計			3,655,069,044	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,768	1,006,984	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	983,768	1,006,984 0.0%	
	合計			1,006,984	
合計				3,656,076,028	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

（１）貸借対照表

（単位：円）

	前期 (2025年 2月17日現在)	当期 (2025年 8月18日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	85,352,302	76,237,278
投資信託受益証券	3,542,253,552	3,204,074,937
親投資信託受益証券	1,004,525	1,006,984
未収利息	1,140	1,019
流動資産合計	3,628,611,519	3,281,320,218
資産合計	3,628,611,519	3,281,320,218
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	37,199,658	34,354,831
未払解約金	4,428,712	8,361,613
未払受託者報酬	101,751	92,978
未払委託者報酬	3,052,573	2,789,338
その他未払費用	10,163	9,287
流動負債合計	44,792,857	45,608,047
負債合計	44,792,857	45,608,047
純資産の部		
元本等		
元本	1,487,986,352	1,374,193,255
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,095,832,310	1,861,518,916
（分配準備積立金）	1,498,388,402	1,254,177,110
元本等合計	3,583,818,662	3,235,712,171
純資産合計	3,583,818,662	3,235,712,171
負債純資産合計	3,628,611,519	3,281,320,218

（２）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
営業収益		
受取利息	74,502	130,453
有価証券売買等損益	370,365,213	136,361,417
営業収益合計	370,439,715	136,491,870
営業費用		
受託者報酬	586,714	506,448
委託者報酬	17,601,280	15,193,465
その他費用	58,611	50,584
営業費用合計	18,246,605	15,750,497
営業利益又は営業損失（ ）	352,193,110	120,741,373
経常利益又は経常損失（ ）	352,193,110	120,741,373
当期純利益又は当期純損失（ ）	352,193,110	120,741,373
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	1,860,018	783,500
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	1,969,149,511	2,095,832,310
剰余金増加額又は欠損金減少額	98,577,713	16,962,096
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	98,577,713	16,962,096
剰余金減少額又は欠損金増加額	97,609,984	157,129,415

	前期	当期
	自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	97,609,984	157,129,415
分配金	224,618,022	214,103,948
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,095,832,310	1,861,518,916

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場（計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場）で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2025年 2月18日から2025年 8月18日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2025年 2月17日現在	当期 2025年 8月18日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,487,986,352口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,374,193,255口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.4085円 (10,000口当たり純資産額) (24,085円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.3546円 (10,000口当たり純資産額) (23,546円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日																																																												
1. 分配金の計算過程 2024年 8月20日から2024年 9月17日まで	1. 分配金の計算過程 2025年 2月18日から2025年 3月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>936,562,957円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,788,225,960円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>2,724,788,917円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,493,302,038口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>18,246円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>250円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>37,332,550円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	936,562,957円	分配準備積立金額	D	1,788,225,960円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,724,788,917円	当ファンドの期末残存口数	F	1,493,302,038口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,246円	10,000口当たり分配金額	H	250円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	37,332,550円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>980,275,151円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,473,555,989円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>2,453,831,140円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,464,881,470口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>16,751円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>250円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>36,622,036円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	980,275,151円	分配準備積立金額	D	1,473,555,989円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,453,831,140円	当ファンドの期末残存口数	F	1,464,881,470口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,751円	10,000口当たり分配金額	H	250円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	36,622,036円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	936,562,957円																																																											
分配準備積立金額	D	1,788,225,960円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,724,788,917円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,493,302,038口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,246円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	250円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	37,332,550円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	980,275,151円																																																											
分配準備積立金額	D	1,473,555,989円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,453,831,140円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,464,881,470口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,751円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	250円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	36,622,036円																																																											
2024年 9月18日から2024年10月17日まで	2025年 3月18日から2025年 4月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>9,252円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>938,760,369円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,747,928,329円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>2,686,697,950円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,492,866,815口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>17,996円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>250円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>37,321,670円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,252円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	938,760,369円	分配準備積立金額	D	1,747,928,329円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,686,697,950円	当ファンドの期末残存口数	F	1,492,866,815口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,996円	10,000口当たり分配金額	H	250円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	37,321,670円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>983,425,299円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,430,350,621円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>2,413,775,920円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,462,777,218口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>16,501円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>250円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>36,569,430円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	983,425,299円	分配準備積立金額	D	1,430,350,621円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,413,775,920円	当ファンドの期末残存口数	F	1,462,777,218口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,501円	10,000口当たり分配金額	H	250円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	36,569,430円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	9,252円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	938,760,369円																																																											
分配準備積立金額	D	1,747,928,329円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,686,697,950円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,492,866,815口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,996円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	250円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	37,321,670円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	983,425,299円																																																											
分配準備積立金額	D	1,430,350,621円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,413,775,920円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,462,777,218口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,501円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	250円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	36,569,430円																																																											
2024年10月18日から2024年11月18日まで	2025年 4月18日から2025年 5月19日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,260円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>953,675,024円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,701,695,952円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>2,655,382,236円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,260円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	953,675,024円	分配準備積立金額	D	1,701,695,952円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,655,382,236円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>30,897円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>987,328,756円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,390,392,461円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>2,377,752,114円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	30,897円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	987,328,756円	分配準備積立金額	D	1,390,392,461円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,377,752,114円																								
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,260円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	953,675,024円																																																											
分配準備積立金額	D	1,701,695,952円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,655,382,236円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	30,897円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	987,328,756円																																																											
分配準備積立金額	D	1,390,392,461円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,377,752,114円																																																											

当ファンドの期末残存口数	F	1,496,214,145口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	17,747円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	37,405,353円

2024年11月19日から2024年12月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	11,504円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	982,447,824円
分配準備積立金額	D	1,646,758,616円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,629,217,944円
当ファンドの期末残存口数	F	1,502,567,204口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	17,498円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	37,564,180円

2024年12月18日から2025年 1月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,007,899,186円
分配準備積立金額	D	1,599,716,771円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,607,615,957円
当ファンドの期末残存口数	F	1,511,784,455口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	17,248円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	37,794,611円

2025年 1月18日から2025年 2月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	19,040円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	993,970,761円
分配準備積立金額	D	1,535,569,020円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,529,558,821円
当ファンドの期末残存口数	F	1,487,986,352口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	16,999円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	37,199,658円

当ファンドの期末残存口数	F	1,463,083,769口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	16,251円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	36,577,094円

2025年 5月20日から2025年 6月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	24,248円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	954,236,661円
分配準備積立金額	D	1,304,708,595円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,258,969,504円
当ファンドの期末残存口数	F	1,411,481,596口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	16,004円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	35,287,039円

2025年 6月18日から2025年 7月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	19,677円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	939,877,210円
分配準備積立金額	D	1,246,561,701円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,186,458,588円
当ファンドの期末残存口数	F	1,387,740,755口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	15,755円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	34,693,518円

2025年 7月18日から2025年 8月18日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	17,757円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	89,862,020円
収益調整金額	C	932,209,021円
分配準備積立金額	D	1,198,652,164円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	2,220,740,962円
当ファンドの期末残存口数	F	1,374,193,255口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	16,160円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	34,354,831円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの審査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2025年 2月17日現在	当期 2025年 8月18日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左 2. 時価の算定方法 同左

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
期首元本額 1,487,066,225円	期首元本額 1,487,986,352円
期中追加設定元本額 72,395,851円	期中追加設定元本額 15,898,318円
期中一部解約元本額 71,475,724円	期中一部解約元本額 129,691,415円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	123,378,624	110,747,133
親投資信託受益証券	295	491
合計	123,378,919	110,747,624

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年8月18日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年8月18日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 資源国通貨クラス	94,899	3,204,074,937	

	小計	銘柄数：1 組入時価比率：99.0%	94,899	3,204,074,937 100.0%
	合計			3,204,074,937
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,768	1,006,984
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	983,768	1,006,984 0.0%
	合計			1,006,984
合計				3,205,081,921

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	第28期 (2025年 2月17日現在)	第29期 (2025年 8月18日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	18,280,043	24,175,164
投資信託受益証券	1,434,626,736	1,435,096,315
親投資信託受益証券	1,004,525	1,006,984
未収利息	244	323
流動資産合計	1,453,911,548	1,460,278,786
資産合計	1,453,911,548	1,460,278,786
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	225,165	215,465
未払受託者報酬	232,754	214,870
未払委託者報酬	6,982,546	6,446,076
その他未払費用	23,220	21,427
流動負債合計	7,463,685	6,897,838
負債合計	7,463,685	6,897,838
純資産の部		
元本等		
元本	225,165,226	215,465,734
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,221,282,637	1,237,915,214
（分配準備積立金）	1,017,756,489	1,043,030,939
元本等合計	1,446,447,863	1,453,380,948
純資産合計	1,446,447,863	1,453,380,948
負債純資産合計	1,453,911,548	1,460,278,786

（2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
営業収益		
受取利息	22,750	50,490
有価証券売買等損益	149,115,202	72,326,187
営業収益合計	149,137,952	72,376,677
営業費用		

	第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
受託者報酬	232,754	214,870
委託者報酬	6,982,546	6,446,076
その他費用	23,220	21,427
営業費用合計	7,238,520	6,682,373
営業利益又は営業損失（ ）	141,899,432	65,694,304
経常利益又は経常損失（ ）	141,899,432	65,694,304
当期純利益又は当期純損失（ ）	141,899,432	65,694,304
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	4,482,243	3,592,723
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	1,133,056,136	1,221,282,637
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,601,023	157,415
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,601,023	157,415
剰余金減少額又は欠損金増加額	50,566,546	52,596,400
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	50,566,546	52,596,400
分配金	225,165	215,465
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,221,282,637	1,237,915,214

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2025年 2月18日から2025年 8月18日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第28期 2025年 2月17日現在	第29期 2025年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 225,165,226口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 215,465,734口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 6.4239円 (10,000口当たり純資産額) (64,239円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 6.7453円 (10,000口当たり純資産額) (67,453円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>22,502円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>137,394,687円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>243,437,177円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>880,564,465円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,261,418,831円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>225,165,226口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>56,021円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>225,165円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	22,502円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	137,394,687円	収益調整金額	C	243,437,177円	分配準備積立金額	D	880,564,465円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,261,418,831円	当ファンドの期末残存口数	F	225,165,226口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	56,021円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	225,165円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>48,214円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>69,238,813円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>233,077,628円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>973,959,377円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,276,324,032円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>215,465,734口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>59,235円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>215,465円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	48,214円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	69,238,813円	収益調整金額	C	233,077,628円	分配準備積立金額	D	973,959,377円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,276,324,032円	当ファンドの期末残存口数	F	215,465,734口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	59,235円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	215,465円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	22,502円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	137,394,687円																																																											
収益調整金額	C	243,437,177円																																																											
分配準備積立金額	D	880,564,465円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,261,418,831円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	225,165,226口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	56,021円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	225,165円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	48,214円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	69,238,813円																																																											
収益調整金額	C	233,077,628円																																																											
分配準備積立金額	D	973,959,377円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,276,324,032円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	215,465,734口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	59,235円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	215,465円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1) 金融商品の状況に関する事項

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第28期 2025年 2月17日現在	第29期 2025年 8月18日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
期首元本額 235,397,082円	期首元本額 225,165,226円
期中追加設定元本額 308,953円	期中追加設定元本額 29,320円
期中一部解約元本額 10,540,809円	期中一部解約元本額 9,728,812円

2 有価証券関係
売買目的有価証券

種類	第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
	損益に含まれた評価差額(円)	
投資信託受益証券	144,424,304	79,807,388
親投資信託受益証券	1,279	2,459
合計	144,425,583	79,809,847

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年8月18日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年8月18日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 資源国通貨クラス	42,505	1,435,096,315	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.7%	42,505	1,435,096,315 99.9%	
	合計			1,435,096,315	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,768	1,006,984	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.1%	983,768	1,006,984 0.1%	
	合計			1,006,984	
合計				1,436,103,299	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2025年 2月17日現在)	当期 (2025年 8月18日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	814,114,839	684,651,281
投資信託受益証券	33,993,573,824	28,268,712,273
親投資信託受益証券	1,004,525	1,006,984
未収利息	10,876	9,152
流動資産合計	34,808,704,064	28,954,379,690
資産合計	34,808,704,064	28,954,379,690
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	350,434,569	312,968,258
未払解約金	107,420,392	55,213,532
未払受託者報酬	986,852	830,258
未払委託者報酬	29,605,549	24,907,775
その他未払費用	98,675	83,018
流動負債合計	488,546,037	394,002,841
負債合計	488,546,037	394,002,841
純資産の部		
元本等		
元本	14,017,382,771	12,518,730,320
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	20,302,775,256	16,041,646,529
(分配準備積立金)	13,705,070,248	10,231,986,811
元本等合計	34,320,158,027	28,560,376,849

	前期 (2025年 2月17日現在)	当期 (2025年 8月18日現在)
純資産合計	34,320,158,027	28,560,376,849
負債純資産合計	34,808,704,064	28,954,379,690

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
営業収益		
受取利息	612,451	1,165,353
有価証券売買等損益	3,714,618,355	431,265,024
営業収益合計	3,715,230,806	430,099,671
営業費用		
受託者報酬	5,875,995	4,703,354
委託者報酬	176,279,854	141,100,703
その他費用	587,543	470,273
営業費用合計	182,743,392	146,274,330
営業利益又は営業損失（ ）	3,532,487,414	576,374,001
経常利益又は経常損失（ ）	3,532,487,414	576,374,001
当期純利益又は当期純損失（ ）	3,532,487,414	576,374,001
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	36,354,984	46,598,221
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	20,396,146,629	20,302,775,256
剰余金増加額又は欠損金減少額	247,361,838	189,701,029
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	247,361,838	189,701,029
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,658,919,334	1,940,675,261
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,658,919,334	1,940,675,261
分配金	2,177,946,307	1,980,378,715
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	20,302,775,256	16,041,646,529

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2025年 2月18日から2025年 8月18日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2025年 2月17日現在	当期 2025年 8月18日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 14,017,382,771口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 12,518,730,320口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.4484円 (10,000口当たり純資産額) (24,484円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.2814円 (10,000口当たり純資産額) (22,814円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
1. 分配金の計算過程 2024年 8月20日から2024年 9月17日まで	1. 分配金の計算過程 2025年 2月18日から2025年 3月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	12,545,066,983円
分配準備積立金額	D	15,712,826,455円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	28,257,893,438円
当ファンドの期末残存口数	F	14,941,121,104口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,912円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F × H/10,000	373,528,027円

2024年 9月18日から2024年10月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	90,455円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	12,506,900,030円
分配準備積立金額	D	15,211,615,941円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	27,718,606,426円
当ファンドの期末残存口数	F	14,851,843,180口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,663円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F × H/10,000	371,296,079円

2024年10月18日から2024年11月18日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	95,362円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	12,426,981,668円
分配準備積立金額	D	14,667,081,099円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	27,094,158,129円
当ファンドの期末残存口数	F	14,713,655,732口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,414円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F × H/10,000	367,841,393円

2024年11月19日から2024年12月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	86,314円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,230,838,254円
収益調整金額	C	12,162,453,901円
分配準備積立金額	D	13,944,488,020円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	27,337,866,489円
当ファンドの期末残存口数	F	14,371,227,770口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	19,022円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F × H/10,000	359,280,694円

2024年12月18日から2025年 1月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	12,060,593,177円
分配準備積立金額	D	14,640,319,238円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	26,700,912,415円
当ファンドの期末残存口数	F	14,222,621,830口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,773円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F × H/10,000	355,565,545円

2025年 1月18日から2025年 2月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	146,115円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	11,911,455,974円
分配準備積立金額	D	14,055,358,702円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	25,966,960,791円
当ファンドの期末残存口数	F	14,017,382,771口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,524円

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	11,787,842,177円
分配準備積立金額	D	13,512,137,358円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	25,299,979,535円
当ファンドの期末残存口数	F	13,843,439,931口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,275円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F × H/10,000	346,085,998円

2025年 3月18日から2025年 4月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	11,695,519,013円
分配準備積立金額	D	13,005,662,503円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	24,701,181,516円
当ファンドの期末残存口数	F	13,702,709,370口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	18,026円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F × H/10,000	342,567,734円

2025年 4月18日から2025年 5月19日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	285,973円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	11,601,184,888円
分配準備積立金額	D	12,492,064,511円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	24,093,535,372円
当ファンドの期末残存口数	F	13,552,903,408口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,777円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F × H/10,000	338,822,585円

2025年 5月20日から2025年 6月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	155,296円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	11,079,041,503円
分配準備積立金額	D	11,564,693,566円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	22,643,890,365円
当ファンドの期末残存口数	F	12,916,687,688口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,530円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F × H/10,000	322,917,192円

2025年 6月18日から2025年 7月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	177,931円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	10,898,064,738円
分配準備積立金額	D	11,016,675,337円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	21,914,918,006円
当ファンドの期末残存口数	F	12,680,677,931口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,282円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F × H/10,000	317,016,948円

2025年 7月18日から2025年 8月18日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	159,589円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	10,778,511,027円
分配準備積立金額	D	10,544,795,480円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	21,323,466,096円
当ファンドの期末残存口数	F	12,518,730,320口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,033円

10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F×H/10,000	350,434,569円

10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金額	I=F×H/10,000	312,968,258円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2025年 2月17日現在	当期 2025年 8月18日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
期首元本額 14,999,214,260円	期首元本額 14,017,382,771円
期中追加設定元本額 174,822,739円	期中追加設定元本額 166,025,009円
期中一部解約元本額 1,156,654,228円	期中一部解約元本額 1,664,677,460円

2 有価証券関係
売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
	損益に含まれた評価差額(円)	損益に含まれた評価差額(円)

投資信託受益証券	301,569,408	403,183,666
親投資信託受益証券	295	491
合計	301,569,703	403,184,157

3 デリバティブ取引関係
該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年8月18日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年8月18日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - アジア通貨クラス	865,201	28,268,712,273	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 99.0%	865,201	28,268,712,273 100.0%	
	合計			28,268,712,273	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,768	1,006,984	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.0%	983,768	1,006,984 0.0%	
	合計			1,006,984	
合計				28,269,719,257	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第28期 (2025年 2月17日現在)	第29期 (2025年 8月18日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	29,759,408	23,502,425
投資信託受益証券	2,206,383,296	1,821,421,731
親投資信託受益証券	1,004,525	1,006,984
未収入金	13,410,720	41,324,849
未収利息	397	314
流動資産合計	2,250,558,346	1,887,256,303
資産合計	2,250,558,346	1,887,256,303
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	234,748	193,830
未払解約金	4,307,024	32,030,893
未払受託者報酬	371,367	304,448
未払委託者報酬	11,140,908	9,133,335
その他未払費用	37,078	30,386
流動負債合計	16,091,125	41,692,892
負債合計	16,091,125	41,692,892
純資産の部		

	第28期 (2025年 2月17日現在)	第29期 (2025年 8月18日現在)
元本等		
元本	234,748,013	193,830,810
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,999,719,208	1,651,732,601
（分配準備積立金）	1,501,440,285	1,234,247,966
元本等合計	2,234,467,221	1,845,563,411
純資産合計	2,234,467,221	1,845,563,411
負債純資産合計	2,250,558,346	1,887,256,303

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
営業収益		
受取利息	34,808	72,717
有価証券売買等損益	232,677,019	26,189,555
営業収益合計	232,711,827	26,116,838
営業費用		
受託者報酬	371,367	304,448
委託者報酬	11,140,908	9,133,335
その他費用	37,078	30,386
営業費用合計	11,549,353	9,468,169
営業利益又は営業損失（ ）	221,162,474	35,585,007
経常利益又は経常損失（ ）	221,162,474	35,585,007
当期純利益又は当期純損失（ ）	221,162,474	35,585,007
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	11,325,176	36,880,613
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	1,915,030,534	1,999,719,208
剰余金増加額又は欠損金減少額	8,439,959	9,924,955
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	8,439,959	9,924,955
剰余金減少額又は欠損金増加額	133,353,835	359,013,338
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	133,353,835	359,013,338
分配金	234,748	193,830
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,999,719,208	1,651,732,601

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2025年 2月18日から2025年 8月18日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)
該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第28期 2025年 2月17日現在	第29期 2025年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 234,748,013口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 193,830,810口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額

1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)	9.5186円 (95,186円)	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額)	9.5215円 (95,215円)
-------------------------------	----------------------	-------------------------------	----------------------

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日			第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	33,622円	費用控除後の配当等収益額	A	8,652円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	209,803,676円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,286,954円
収益調整金額	C	498,278,923円	収益調整金額	C	417,484,635円
分配準備積立金額	D	1,291,837,735円	分配準備積立金額	D	1,233,146,190円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,999,953,956円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,651,926,431円
当ファンドの期末残存口数	F	234,748,013口	当ファンドの期末残存口数	F	193,830,810口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	85,195円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	85,225円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	234,748円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	193,830円

(金融商品に関する注記)

(1) 金融商品の状況に関する事項

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日		第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日	
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。		1. 金融商品に対する取組方針 同左	
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。		2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左	
3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。		3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左	

(2) 金融商品の時価等に関する事項

第28期 2025年 2月17日現在		第29期 2025年 8月18日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。		1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左	
2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。		2. 時価の算定方法 同左	

(関連当事者との取引に関する注記)

第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日		第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日	

市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左
---	----

（その他の注記）

1 元本の移動

	第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
期首元本額	251,279,096円	234,748,013円
期中追加設定元本額	1,017,967円	1,372,322円
期中一部解約元本額	17,549,050円	42,289,525円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第28期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第29期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
	損益に含まれた評価差額（円）	
投資信託受益証券	220,271,324	15,312,586
親投資信託受益証券	1,279	2,459
合計	220,272,603	15,315,045

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年8月18日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年8月18日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - アジア通貨クラス	55,747	1,821,421,731	
		小計	55,747	1,821,421,731	99.9%
		合計		1,821,421,731	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,768	1,006,984	
		小計	983,768	1,006,984	0.1%
		合計		1,006,984	
合計			1,822,428,715		

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	前期 (2025年 2月17日現在)	当期 (2025年 8月18日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,078,109,221	1,251,057,640
投資信託受益証券	49,599,966,013	51,675,973,610

	前期 (2025年 2月17日現在)	当期 (2025年 8月18日現在)
親投資信託受益証券	10,013	10,038
未収利息	14,402	16,723
流動資産合計	50,678,099,649	52,927,058,011
資産合計	50,678,099,649	52,927,058,011
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	399,399,837	445,157,505
未払解約金	105,730,195	41,329,295
未払受託者報酬	1,423,654	1,512,688
未払委託者報酬	42,709,589	45,380,626
その他未払費用	142,353	151,260
流動負債合計	549,405,628	533,531,374
負債合計	549,405,628	533,531,374
純資産の部		
元本等		
元本	15,975,993,484	17,806,300,201
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	34,152,700,537	34,587,226,436
（分配準備積立金）	13,468,906,359	10,342,962,693
元本等合計	50,128,694,021	52,393,526,637
純資産合計	50,128,694,021	52,393,526,637
負債純資産合計	50,678,099,649	52,927,058,011

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
営業収益		
受取利息	1,206,868	2,750,053
有価証券売買等損益	6,148,531,348	90,965,203
営業収益合計	6,149,738,216	93,715,256
営業費用		
受託者報酬	7,882,712	7,688,303
委託者報酬	236,481,428	230,648,976
その他費用	788,212	768,767
営業費用合計	245,152,352	239,106,046
営業利益又は営業損失（ ）	5,904,585,864	145,390,790
経常利益又は経常損失（ ）	5,904,585,864	145,390,790
当期純利益又は当期純損失（ ）	5,904,585,864	145,390,790
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	57,735,586	41,554,498
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	29,419,023,398	34,152,700,537
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,250,680,765	4,543,339,112
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	3,250,680,765	4,543,339,112
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,008,649,523	1,448,146,949
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	2,008,649,523	1,448,146,949
分配金	2,355,204,381	2,556,829,972
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	34,152,700,537	34,587,226,436

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法 投資信託受益証券

2. 費用・収益の計上基準	原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 有価証券売買等損益
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2025年 2月18日から2025年 8月18日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2025年 2月17日現在	当期 2025年 8月18日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 15,975,993,484口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 17,806,300,201口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3.1378円 (10,000口当たり純資産額) (31,378円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.9424円 (10,000口当たり純資産額) (29,424円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日																																																												
1. 分配金の計算過程 2024年 8月20日から2024年 9月17日まで	1. 分配金の計算過程 2025年 2月18日から2025年 3月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>0円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>25,086,142,999円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>14,428,274,208円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>39,514,417,207円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>15,510,625,563口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>25,475円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>250円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>387,765,639円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	25,086,142,999円	分配準備積立金額	D	14,428,274,208円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	39,514,417,207円	当ファンドの期末残存口数	F	15,510,625,563口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	25,475円	10,000口当たり分配金額	H	250円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	387,765,639円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>0円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>27,419,531,217円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>13,349,948,600円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>40,769,479,817円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>16,085,297,119口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>25,345円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>250円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>402,132,427円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	27,419,531,217円	分配準備積立金額	D	13,349,948,600円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	40,769,479,817円	当ファンドの期末残存口数	F	16,085,297,119口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	25,345円	10,000口当たり分配金額	H	250円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	402,132,427円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	25,086,142,999円																																																											
分配準備積立金額	D	14,428,274,208円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	39,514,417,207円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	15,510,625,563口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	25,475円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	250円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	387,765,639円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	27,419,531,217円																																																											
分配準備積立金額	D	13,349,948,600円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	40,769,479,817円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	16,085,297,119口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	25,345円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	250円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	402,132,427円																																																											
2024年 9月18日から2024年10月17日まで	2025年 3月18日から2025年 4月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>129,930円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>25,364,445,267円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>13,891,587,522円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>39,256,162,719円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>15,561,415,435口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>25,226円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>250円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>389,035,385円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	129,930円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	25,364,445,267円	分配準備積立金額	D	13,891,587,522円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	39,256,162,719円	当ファンドの期末残存口数	F	15,561,415,435口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	25,226円	10,000口当たり分配金額	H	250円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	389,035,385円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>0円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>28,169,135,340円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>12,834,996,888円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>41,004,132,228円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>16,338,602,858口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>25,096円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>250円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>408,465,071円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	28,169,135,340円	分配準備積立金額	D	12,834,996,888円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,004,132,228円	当ファンドの期末残存口数	F	16,338,602,858口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	25,096円	10,000口当たり分配金額	H	250円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	408,465,071円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	129,930円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	25,364,445,267円																																																											
分配準備積立金額	D	13,891,587,522円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	39,256,162,719円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	15,561,415,435口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	25,226円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	250円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	389,035,385円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	28,169,135,340円																																																											
分配準備積立金額	D	12,834,996,888円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,004,132,228円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	16,338,602,858口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	25,096円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	250円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	408,465,071円																																																											
2024年10月18日から2024年11月18日まで	2025年 4月18日から2025年 5月19日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>184,698円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>25,607,333,495円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>13,295,398,646円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>38,902,916,839円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>15,574,903,808口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>24,977円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>250円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>389,372,595円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	184,698円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	25,607,333,495円	分配準備積立金額	D	13,295,398,646円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	38,902,916,839円	当ファンドの期末残存口数	F	15,574,903,808口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	24,977円	10,000口当たり分配金額	H	250円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	389,372,595円	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>663,361円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>29,510,933,056円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>12,370,593,421円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>41,882,189,838円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>16,855,935,035口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>24,847円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>250円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>421,398,375円</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	663,361円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	29,510,933,056円	分配準備積立金額	D	12,370,593,421円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,882,189,838円	当ファンドの期末残存口数	F	16,855,935,035口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	24,847円	10,000口当たり分配金額	H	250円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	421,398,375円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	184,698円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	25,607,333,495円																																																											
分配準備積立金額	D	13,295,398,646円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	38,902,916,839円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	15,574,903,808口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	24,977円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	250円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	389,372,595円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	663,361円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	29,510,933,056円																																																											
分配準備積立金額	D	12,370,593,421円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,882,189,838円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	16,855,935,035口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	24,847円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	250円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	421,398,375円																																																											
2024年11月19日から2024年12月17日まで	2025年 5月20日から2025年 6月17日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>166,431円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>2,146,525,443円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>26,124,973,315円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>12,786,694,587円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>41,058,359,776円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>15,735,372,823口</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	166,431円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	2,146,525,443円	収益調整金額	C	26,124,973,315円	分配準備積立金額	D	12,786,694,587円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,058,359,776円	当ファンドの期末残存口数	F	15,735,372,823口	<table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>0円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>31,063,480,934円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>11,845,126,469円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>42,908,607,403円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>17,444,032,339口</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	31,063,480,934円	分配準備積立金額	D	11,845,126,469円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,908,607,403円	当ファンドの期末残存口数	F	17,444,032,339口																		
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	166,431円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	2,146,525,443円																																																											
収益調整金額	C	26,124,973,315円																																																											
分配準備積立金額	D	12,786,694,587円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,058,359,776円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	15,735,372,823口																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	31,063,480,934円																																																											
分配準備積立金額	D	11,845,126,469円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,908,607,403円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	17,444,032,339口																																																											

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	26,093円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	393,384,320円

2024年12月18日から2025年 1月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	26,537,417,558円
分配準備積立金額	D	14,424,662,229円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	40,962,079,787円
当ファンドの期末残存口数	F	15,849,864,218口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	25,843円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	396,246,605円

2025年 1月18日から2025年 2月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	281,323円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	27,022,309,860円
分配準備積立金額	D	13,868,024,873円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	40,890,616,056円
当ファンドの期末残存口数	F	15,975,993,484口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	25,595円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	399,399,837円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	24,597円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	436,100,808円

2025年 6月18日から2025年 7月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	422,579円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	31,894,219,494円
分配準備積立金額	D	11,307,529,547円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	43,202,171,620円
当ファンドの期末残存口数	F	17,743,031,451口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	24,348円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	443,575,786円

2025年 7月18日から2025年 8月18日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	412,188円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	32,124,449,361円
分配準備積立金額	D	10,787,708,010円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	42,912,569,559円
当ファンドの期末残存口数	F	17,806,300,201口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	24,099円
10,000口当たり分配金額	H	250円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	445,157,505円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2025年 2月17日現在	当期 2025年 8月18日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2. 時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
期首元本額 15,411,070,555円	期首元本額 15,975,993,484円
期中追加設定元本額 1,568,524,181円	期中追加設定元本額 2,632,294,083円
期中一部解約元本額 1,003,601,252円	期中一部解約元本額 801,987,366円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	当期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	195,878,771	833,362,908
親投資信託受益証券	3	5
合計	195,878,774	833,362,913

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年8月18日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年8月18日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 米ドルクラス	1,089,406	51,675,973,610	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.6%	1,089,406	51,675,973,610 100.0%	
	合計			51,675,973,610	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	9,807	10,038	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	9,807	10,038 0.0%	
	合計			10,038	
合計				51,675,983,648	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	第22期 (2025年 2月17日現在)	第23期 (2025年 8月18日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	336,301,102	248,864,287
投資信託受益証券	14,635,747,529	14,473,319,765
親投資信託受益証券	10,013	10,038
未収利息	4,492	3,326
流動資産合計	14,972,063,136	14,722,197,416
資産合計	14,972,063,136	14,722,197,416
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	2,568,710	2,545,854
未払解約金	12,895,600	13,109,153
未払受託者報酬	2,366,645	2,220,076
未払委託者報酬	70,999,285	66,602,347
その他未払費用	236,609	221,945
流動負債合計	89,066,849	84,699,375
負債合計	89,066,849	84,699,375
純資産の部		
元本等		
元本	2,568,710,342	2,545,854,993
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	12,314,285,945	12,091,643,048
（分配準備積立金）	7,927,734,663	7,397,042,196
元本等合計	14,882,996,287	14,637,498,041
純資産合計	14,882,996,287	14,637,498,041
負債純資産合計	14,972,063,136	14,722,197,416

（2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	第22期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第23期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
営業収益		
受取利息	273,039	606,439
有価証券売買等損益	1,870,072,195	58,666,902
営業収益合計	1,870,345,234	58,060,463
営業費用		
受託者報酬	2,366,645	2,220,076
委託者報酬	70,999,285	66,602,347
その他費用	236,609	221,945
営業費用合計	73,602,539	69,044,368
営業利益又は営業損失（ ）	1,796,742,695	127,104,831
経常利益又は経常損失（ ）	1,796,742,695	127,104,831
当期純利益又は当期純損失（ ）	1,796,742,695	127,104,831
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	92,835,769	97,031,427
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	11,009,635,402	12,314,285,945
剰余金増加額又は欠損金減少額	688,555,482	661,966,742
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	688,555,482	661,966,742
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,085,243,155	851,990,381

	第22期	第23期
	自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,085,243,155	851,990,381
分配金	2,568,710	2,545,854
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	12,314,285,945	12,091,643,048

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場（計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場）で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2025年 2月18日から2025年 8月18日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第22期 2025年 2月17日現在	第23期 2025年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 2,568,710,342口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 2,545,854,993口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 5.7940円 (10,000口当たり純資産額) (57,940円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 5.7495円 (10,000口当たり純資産額) (57,495円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第22期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第23期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>258,282円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>1,703,648,644円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>4,386,551,282円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>6,226,396,447円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>12,316,854,655円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,568,710,342口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>47,949円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>2,568,710円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	258,282円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,703,648,644円	収益調整金額	C	4,386,551,282円	分配準備積立金額	D	6,226,396,447円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	12,316,854,655円	当ファンドの期末残存口数	F	2,568,710,342口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	47,949円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,568,710円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>4,694,600,852円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>7,399,588,050円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>12,094,188,902円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>2,545,854,993口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>47,505円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>2,545,854円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	4,694,600,852円	分配準備積立金額	D	7,399,588,050円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	12,094,188,902円	当ファンドの期末残存口数	F	2,545,854,993口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	47,505円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,545,854円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	258,282円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	1,703,648,644円																																																											
収益調整金額	C	4,386,551,282円																																																											
分配準備積立金額	D	6,226,396,447円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	12,316,854,655円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,568,710,342口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	47,949円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,568,710円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	0円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	4,694,600,852円																																																											
分配準備積立金額	D	7,399,588,050円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	12,094,188,902円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	2,545,854,993口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	47,505円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,545,854円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1) 金融商品の状況に関する事項

第22期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第23期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	3. 金融商品に係るリスク管理体制

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの審査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第22期 2025年 2月17日現在	第23期 2025年 8月18日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左 2. 時価の算定方法 同左

(関連当事者との取引に関する注記)

第22期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第23期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

第22期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第23期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
期首元本額 2,676,440,365円	期首元本額 2,568,710,342円
期中追加設定元本額 156,993,888円	期中追加設定元本額 156,193,264円
期中一部解約元本額 264,723,911円	期中一部解約元本額 179,048,613円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第22期 自 2024年 8月20日 至 2025年 2月17日	第23期 自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
	損益に含まれた評価差額（円）	
投資信託受益証券	1,807,039,598	6,108,483
親投資信託受益証券	12	25
合計	1,807,039,610	6,108,508

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年8月18日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年8月18日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・カレンシー・ファンド - US グロース・エクイティ・ファンド - 米ドルクラス	305,119	14,473,319,765	

	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.9%	305,119	14,473,319,765 100.0%
	合計			14,473,319,765
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	9,807	10,038
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	9,807	10,038 0.0%
	合計			10,038
合計				14,473,329,803

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

「野村米国ブランド株投資（通貨選択型）」の各ファンドは「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

野村マネー マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

(2025年 8月18日現在)

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	2,148,615,594
現先取引勘定	2,730,000,000
未収利息	28,721
差入委託証拠金	83,793,000
流動資産合計	4,962,437,315
資産合計	4,962,437,315
負債の部	
流動負債	
流動負債合計	-
負債合計	-
純資産の部	
元本等	
元本	4,848,240,857
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金()	114,196,458
元本等合計	4,962,437,315
純資産合計	4,962,437,315
負債純資産合計	4,962,437,315

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
2.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
3.その他	現先取引 現先取引の会計処理については、「金融商品に関する会計基準」の規定によっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

2025年 8月18日現在

1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0236円
(10,000口当たり純資産額)	(10,236円)

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

	自 2025年 2月18日 至 2025年 8月18日
1.金融商品に対する取組方針	
当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	
2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	
当ファンドが保有する金融商品の種類は、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。	
これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	
3.金融商品に係るリスク管理体制	
委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。	
市場リスクの管理	
市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。	
信用リスクの管理	
信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。	
流動性リスクの管理	
流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	

(2)金融商品の時価等に関する事項

	2025年 8月18日現在
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ	
ん。	
2.時価の算定方法	
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	
これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としており	
ます。	

(その他の注記)

元本の移動及び期末元本額の内訳

	2025年 8月18日現在
期首	2025年 2月18日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	4,223,864,016円
同期中における追加設定元本額	6,150,116,179円
同期中における一部解約元本額	5,525,739,338円
期末元本額	4,848,240,857円
期末元本額の内訳*	
野村世界業種別投資シリーズ(マネーパブル・ファンド)	2,556,019,074円
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーパブル・ファンド)	87,543,719円
ネクストコア	4,259,076円
野村世界高金利通貨投信	34,318,227円
野村新世界高金利通貨投信	982,608円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	982,608円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834円

野村グローバルC B投信(円コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(円コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	984,252円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672円
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,262円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,261円
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029円
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	177,539円

野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	398,357円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	626,503円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	132,547円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	100,946円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	373,897円
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	116,529円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
のむらっぴー・ファンド(普通型)年3%目標分配金受取型	98,001円
のむらっぴー・ファンド(普通型)年6%目標分配金受取型	98,001円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020円
マイライフ・エール(資産成長型)	98,049円
マイライフ・エール(年2%目標払出型)	98,049円
マイライフ・エール(年6%目標払出型)	98,049円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース	98,059円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Bコース	98,059円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース	98,078円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース	98,078円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド(米ドル売り円買い)(野村SMA・EW向け)	9,808円
野村アバンティス米国小型株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス米国小型株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス新興国株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス新興国株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,806円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,806円
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Aコース	9,803円
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Bコース	9,803円
野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド	97,848円
のむらっぴー・ファンド(保守型)年3%目標分配金受取型	97,781円
のむらっぴー・ファンド(積極型)年3%目標分配金受取型	97,781円
のむらっぴー・ファンド(積極型)年6%目標分配金受取型	97,781円
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース)毎月分配型	9,771円
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース)年2回決算型	9,771円
ノムラ・プライベート・シリーズTPGアンジェロ・ゴードンBDCオープン(為替ヘッジあり)2025-06(限定追加型)(適格機関投資家専用)	228,806,102円
野村アンジェロ・ゴードンBDCファンド(為替ヘッジあり)2210(適格機関投資家販売制限付)	1,089,850,210円

ノムラ・プライベート・シリーズTPGアンジェロ・ゴードンBDCファンド（為替ヘッジあり）2402（適格機関投資家転売制限付）	560,410,343円
野村DC運用戦略ファンド	184,177,059円
野村DC運用戦略ファンド（マイルド）	7,492,405円

*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年8月18日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年8月18日現在)

該当事項はありません。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

2 ファンドの現況

純資産額計算書

野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型

2025年9月30日現在

資産総額	21,847,261,167円
負債総額	21,222,124円
純資産総額（ - ）	21,826,039,043円
発行済口数	11,458,045,992口
1口当たり純資産額（ / ）	1.9049円

野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型

2025年9月30日現在

資産総額	3,769,548,282円
負債総額	15,798,390円
純資産総額（ - ）	3,753,749,892円
発行済口数	872,530,229口
1口当たり純資産額（ / ）	4.3021円

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型

2025年9月30日現在

資産総額	3,344,506,958円
負債総額	5,168,312円
純資産総額（ - ）	3,339,338,646円
発行済口数	1,347,656,094口
1口当たり純資産額（ / ）	2.4779円

野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型

2025年9月30日現在

資産総額	1,547,496,277円
負債総額	1,797,021円
純資産総額（ - ）	1,545,699,256円
発行済口数	215,490,732口

1口当たり純資産額（ / ）	7.1729円
----------------	---------

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型

2025年9月30日現在

資産総額	28,588,624,102円
負債総額	123,552,858円
純資産総額（ - ）	28,465,071,244円
発行済口数	12,177,043,319口
1口当たり純資産額（ / ）	2.3376円

野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型

2025年9月30日現在

資産総額	1,889,532,471円
負債総額	2,737,854円
純資産総額（ - ）	1,886,794,617円
発行済口数	191,305,191口
1口当たり純資産額（ / ）	9.8627円

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型

2025年9月30日現在

資産総額	54,706,865,999円
負債総額	47,365,175円
純資産総額（ - ）	54,659,500,824円
発行済口数	17,920,930,497口
1口当たり純資産額（ / ）	3.0500円

野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型

2025年9月30日現在

資産総額	15,235,335,995円
負債総額	56,493,115円
純資産総額（ - ）	15,178,842,880円
発行済口数	2,516,729,571口
1口当たり純資産額（ / ）	6.0312円

（参考）野村マネー マザーファンド

2025年9月30日現在

資産総額	5,259,393,137円
負債総額	51,081,000円
純資産総額（ - ）	5,208,312,137円
発行済口数	5,085,578,752口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0241円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

<更新後>

(1) 資本金の額

2025年9月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

2 事業の内容及び営業の概況

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2025年8月29日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	910	60,080,192
単位型株式投資信託	129	721,300
追加型公社債投資信託	14	7,219,032
単位型公社債投資信託	376	618,921
合計	1,429	68,639,445

3 委託会社等の経理状況

<更新後>

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。

2. 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

3. 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (2024年3月31日)		当事業年度 (2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(資産の部)					
流動資産					
現金・預金			7,405		8,177
金銭の信託			44,745		46,810
前払金			7		12
前払費用			852		1,019
未収入金			1,023		666
未収委託者報酬			31,788		34,911
未収運用受託報酬			5,989		7,066
短期貸付金			757		2,242
その他			169		195
貸倒引当金			18		21
流動資産計			92,719		101,080
固定資産					
有形固定資産			945		881
建物	2	595		589	
器具備品	2	350		292	
無形固定資産			5,658		6,889
ソフトウェア		5,658		6,888	
その他		0		0	
投資その他の資産			17,314		14,923
投資有価証券		1,813		2,164	
関係会社株式		9,535		6,584	
長期差入保証金		519		521	
長期前払費用		10		11	
前払年金費用		1,875		2,413	
繰延税金資産		2,651		3,134	
その他		908		92	
固定資産計			23,918		22,694
資産合計			116,638		123,775

区分	注記 番号	前事業年度 (2024年3月31日)		当事業年度 (2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
関係会社短期借入金			13,700		6,000
預り金			123		132
未払金			11,404		11,982
未払収益分配金		1		1	
未払償還金		39		65	
未払手数料		10,312		11,326	
関係会社未払金		1,052		589	
未払費用	1		12,507		12,594

未払法人税等			8,095		10,363
未払消費税等			1,590		2,112
前受収益			15		14
賞与引当金			4,543		5,846
その他			24		-
流動負債計			52,005		49,045
固定負債					
退職給付引当金			2,759		2,618
時効後支払損引当金			602		610
資産除去債務			1,123		1,431
固定負債計			4,484		4,660
負債合計			56,490		53,706
(純資産の部)					
株主資本			59,820		69,751
資本金			17,180		17,180
資本剰余金			13,729		13,729
資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		2,000		2,000	
利益剰余金			28,910		38,841
利益準備金		685		685	
その他利益剰余金		28,225		38,156	
繰越利益剰余金		28,225		38,156	
評価・換算差額等			327		317
その他有価証券評価差額金			327		317
純資産合計			60,147		70,069
負債・純資産合計			116,638		123,775

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業収益					
委託者報酬			124,722		155,775
運用受託報酬			21,188		23,666
その他営業収益			291		328
営業収益計			146,202		179,770
営業費用					
支払手数料			43,258		56,923
広告宣伝費			1,054		1,115
公告費			0		0
調査費			33,107		38,115
調査費		6,797		6,901	
委託調査費		26,310		31,213	
委託計算費			1,377		1,345
営業雑経費			3,670		4,336
通信費		92		89	
印刷費		820		780	

協会費		85		93
諸経費		2,671		3,372
営業費用計			82,468	101,835
一般管理費				
給料			13,068	14,094
役員報酬		259		321
給料・手当		7,985		7,982
賞与		4,822		5,790
交際費			87	105
寄付金			117	116
旅費交通費			323	394
租税公課			990	1,537
不動産賃借料			1,235	1,236
退職給付費用			893	598
固定資産減価償却費			2,292	2,309
諸経費			12,483	12,708
一般管理費計			31,491	33,100
営業利益			32,242	44,834

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	7,054		6,594	
受取利息		48		93	
為替差益		146		1,498	
その他		625		786	
営業外収益計			7,875		8,972
営業外費用					
支払利息		123		210	
金銭の信託運用損		782		396	
時効後支払損引当金繰入額		14		10	
投資事業組合運用損		28		134	
その他		18		10	
営業外費用計			967		763
経常利益			39,149		53,043
特別利益					
株式報酬受入益		28		56	
特別利益計			28		56
特別損失					
投資有価証券売却損		5		-	
関係会社株式評価損		490		-	
固定資産除却損	2	31		14	
特別損失計			527		14
税引前当期純利益			38,651		53,085
法人税、住民税及び事業税			10,821		15,463

法人税等調整額			354		482
当期純利益			28,183		38,105

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	31,217	56,509	87,419
当期変動額									
剰余金の配当							55,782	55,782	55,782
当期純利益							28,183	28,183	28,183
別途積立金の取崩						24,606	24,606	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	24,606	2,991	27,598	27,598
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	-	28,225	28,910	59,820

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	229	229	87,648
当期変動額			
剰余金の配当			55,782
当期純利益			28,183
別途積立金の取崩			-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	97	97	97
当期変動額合計	97	97	27,500
当期末残高	327	327	60,147

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	28,225	28,910	59,820
当期変動額								
剰余金の配当						28,174	28,174	28,174
当期純利益						38,105	38,105	38,105
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	9,931	9,931	9,931
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	38,156	38,841	69,751

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	327	327	60,147
当期変動額			
剰余金の配当			28,174
当期純利益			38,105
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	9	9	9
当期変動額合計	9	9	9,921
当期末残高	317	317	70,069

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法
--------------------	-----------------------------------

	<p>(2) その他有価証券 市場価格のない ... 時価法 株式等以外のもの (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 市場価格のない ... 移動平均法による原価法 株式等</p>						
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法						
3. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	時価法						
4. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。						
5. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。</p> <table data-bbox="687 775 1062 864"> <tr> <td>建物</td> <td>6年</td> </tr> <tr> <td>附属設備</td> <td>6～15年</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	6年	附属設備	6～15年	器具備品	4～15年
建物	6年						
附属設備	6～15年						
器具備品	4～15年						
6. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企業年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企業年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企業年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p>						

7. 収益及び費用の計上基準	<p>当社は、資産運用サービスから委託者報酬、運用受託報酬を稼得しております。これらには成功報酬が含まれる場合があります。</p> <p>委託者報酬 委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を投資信託によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。</p> <p>運用受託報酬 運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき契約期間の純資産総額等に対する一定割合として認識され、確定した報酬を顧問口座によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、顧問口座の運用期間にわたり収益として認識しております。</p> <p>成功報酬 成功報酬は、対象となる投資信託または顧問口座の特定のベンチマークまたはその他のパフォーマンス目標を上回る超過運用益に対する一定割合として認識されます。当該報酬は成功報酬を受領する権利が確定した時点で収益として認識しております。</p>
----------------	--

[会計上の見積りの変更に関する注記]

(1) 資産除去債務の計上額

当事業年度において、国内における近年の物価高騰を受け、本社事務所の不動産賃貸借契約に基づく退去時における原状回復義務に係る資産除去債務について、最新の物価及び人件費に基づく再見積りを行いました。この見積りの変更による増加額308百万円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

[表示方法の変更に関する注記]

(損益計算書関係)

前事業年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「投資事業組合運用損」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当事業年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた47百万円は、「投資事業組合運用損」28百万円、「その他」18百万円として組み替えております。

[会計方針の変更]

該当事項はありません。

[未適用の会計基準等]

- ・「リースに関する会計基準」（企業会計基準第34号 2024年9月13日）
- ・「リースに関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第33号 2024年9月13日）

ほか、関連する企業会計基準、企業会計基準適用指針、実務対応報告及び移管指針の改正

（１）概要

国際的な会計基準と同様に、借手のすべてのリースについて資産・負債を計上する等の取扱いを定めるもの。

（２）適用予定日

2028年3月期の期首より適用予定であります。

（３）当該会計基準等の適用による影響

現時点において評価中であります。

[追加情報]

確定給付企業年金制度、退職一時金制度及び確定拠出年金制度を設けておりますが、2025年4月1日より確定給付企業年金制度の新規積立を停止し、確定拠出年金制度及び退職一時金制度による新規積立に変更しております。

この制度変更に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日）及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第2号 2007年2月7日）を適用しております。

なお、退職給付制度変更による、当事業年度の損益計算書への影響は軽微であります。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2024年3月31日)	当事業年度末 (2025年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,939百万円	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 2,204百万円
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 1,214百万円 器具備品 733 合計 1,948	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 1,528百万円 器具備品 792 合計 2,320

損益計算書関係

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 7,050百万円	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 6,591百万円

2. 固定資産除却損		2. 固定資産除却損	
建物	-百万円	建物	0百万円
器具備品	0	器具備品	-
ソフトウェア	30	ソフトウェア	14
合計	31	合計	14

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2023年5月23日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	55,782百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	10,830円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月30日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2024年5月16日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	28,174百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,470円
基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年6月28日

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2024年5月16日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	28,174百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,470円

基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年6月28日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2025年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	38,115百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	7,400円
基準日	2025年3月31日
効力発生日	2025年6月30日

金融商品関係

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信

託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2024年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 金銭の信託	44,745	44,745	-
資産計	44,745	44,745	-
(2) その他（デリバティブ取引）	24	24	-
負債計	24	24	-

- (注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、短期貸付金、短期借入金、未払金、未払費用、未払法人税等、未払消費税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。
- (注2) 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	前事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）	9,710
組合出資金等	1,638
合計	11,348

- () 1 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。
2 非上場株式等について、当事業年度において490百万円減損処理を行っております。

- (注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	7,405	-	-	-
金銭の信託	44,745	-	-	-
未収委託者報酬	31,788	-	-	-
未収運用受託報酬	5,989	-	-	-
短期貸付金	757	-	-	-
合計	90,685	-	-	-

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）	-	44,745	-	44,745
資産計	-	44,745	-	44,745
デリバティブ取引（通貨関連）	-	24	-	24
負債計	-	24	-	24

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。構成物のレベルに基づき、レベル2の時価に分類しております。

デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類しております。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支

払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2025年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1)金銭の信託	46,810	46,810	-
(2)その他（デリバティブ取引）	70	70	-
資産計	46,880	46,880	-

(注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、短期貸付金、短期借入金、未払金、未払費用、未払法人税等、未払消費税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	当事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）	6,759
組合出資金等	1,989
合計	8,749

() 1 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	8,177	-	-	-
金銭の信託	46,810	-	-	-
未収委託者報酬	34,911	-	-	-
未収運用受託報酬	7,066	-	-	-
短期貸付金	2,242	-	-	-
合計	99,208	-	-	-

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）	-	46,810	-	46,810
デリバティブ取引（通貨関連）	-	70	-	70
資産計	-	46,880	-	46,880

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。構成物のレベルに基づき、レベル2の時価に分類しております。

デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類しております。

有価証券関係

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1．売買目的有価証券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2024年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	当事業年度 (百万円)
子会社株式	9,428
関連会社株式	106

4．その他有価証券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

非上場株式等（貸借対照表計上額174百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,638百万円）については、市場価格のない株式等に該当するため、記載していません。

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

区分	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	36	-	5
合計	36	-	5

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1．売買目的有価証券(2025年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2025年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2025年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	当事業年度 (百万円)
子会社株式	6,478
関連会社株式	106

4．その他有価証券(2025年3月31日)

該当事項はありません。

非上場株式等（貸借対照表計上額174百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,989百万円）については、市場価格のない株式等に該当するため、記載してありません。

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

デリバティブ取引関係

1．ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(1) 通貨関連

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	730	-	24	24

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	2,307	-	70	70

退職給付関係

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1. 採用している退職給付制度の概要	
当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。	
2. 確定給付制度	
(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	20,314 百万円
勤務費用	802
利息費用	275
数理計算上の差異の発生額	1,024
退職給付の支払額	1,150
その他	11
退職給付債務の期末残高	19,205
(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	19,378 百万円
期待運用収益	455
数理計算上の差異の発生額	1,415
事業主からの拠出額	848
退職給付の支払額	850
年金資産の期末残高	21,247
(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表	
積立型制度の退職給付債務	16,431 百万円
年金資産	21,247
	4,815
非積立型制度の退職給付債務	2,774
未積立退職給付債務	2,041
未認識数理計算上の差異	2,923
未認識過去勤務費用	1
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	883
退職給付引当金	2,759
前払年金費用	1,875
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	883
(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額	
勤務費用	802 百万円
利息費用	275
期待運用収益	455
数理計算上の差異の費用処理額	86
過去勤務費用の費用処理額	52
確定給付制度に係る退職給付費用	655
(5) 年金資産に関する事項	
年金資産の主な内容	
年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。	
債券	31%
株式	32%
生保一般勘定	9%
生保特別勘定	7%
その他	21%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	1.8%
退職一時金制度の割引率	1.3%
長期期待運用収益率	2.35%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、206百万円でした。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企業年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	19,205 百万円
勤務費用	754
利息費用	331
数理計算上の差異の発生額	1,665
退職給付の支払額	1,317
過去勤務費用の発生額	882
その他	7
退職給付債務の期末残高	16,418

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	21,247 百万円
期待運用収益	499
数理計算上の差異の発生額	429
事業主からの拠出額	748
退職給付の支払額	1,023
年金資産の期末残高	21,041

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	14,234 百万円
年金資産	21,041
	6,806
非積立型制度の退職給付債務	2,183
未積立退職給付債務	4,623
未認識数理計算上の差異	4,003
未認識過去勤務費用	825
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	205
退職給付引当金	2,618
前払年金費用	2,413
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	205

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	754 百万円
利息費用	331
期待運用収益	499
数理計算上の差異の費用処理額	157
過去勤務費用の費用処理額	58
確定給付制度に係る退職給付費用	371

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	32%
株式	31%
生保一般勘定	9%
生保特別勘定	7%
その他	20%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	2.5%
退職一時金制度の割引率	1.9%
長期期待運用収益率	2.35%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、206百万円でした。

税効果会計関係

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

前事業年度末 (2024年3月31日)	当事業年度末 (2025年3月31日)
------------------------	------------------------

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
	百万円		百万円
繰延税金資産		繰延税金資産	
賞与引当金	1,422	賞与引当金	1,840
退職給付引当金	855	退職給付引当金	824
関係会社株式評価減	1,162	関係会社株式評価減	1,281
未払事業税	360	未払事業税	547
投資有価証券評価減	11	投資有価証券評価減	12
減価償却超過額	323	減価償却超過額	331
時効後支払損引当金	186	時効後支払損引当金	192
関係会社株式売却損	505	関係会社株式売却損	509
ゴルフ会員権評価減	79	ゴルフ会員権評価減	81
資産除去債務	348	資産除去債務	451
未払社会保険料	116	未払社会保険料	135
その他	50	その他	38
繰延税金資産小計	5,422	繰延税金資産小計	6,245
評価性引当額	1,848	評価性引当額	1,973
繰延税金資産合計	3,573	繰延税金資産合計	4,271
繰延税金負債		繰延税金負債	
資産除去債務に対応する除去費用	109	資産除去債務に対応する除去費用	144
関係会社株式評価益	85	関係会社株式評価益	86
その他有価証券評価差額金	146	その他有価証券評価差額金	145
前払年金費用	581	前払年金費用	760
繰延税金負債合計	922	繰延税金負債合計	1,136
繰延税金資産の純額	2,651	繰延税金資産の純額	3,134
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	31.0%	法定実効税率	31.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	5.4%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	3.9%
タックスヘイブン税制	1.2%	タックスヘイブン税制	1.3%
外国税額控除	0.3%	外国税額控除	0.3%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.5%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.5%
その他	0.2%	その他	0.4%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	27.0%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	28.2%
		3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正	
		「所得税法等の一部を改正する法律」（令和7年法律第13号）が2025年3月31日に国会で成立したことに伴い、2026年4月1日以後開始する事業年度より、「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。これに伴い、2026年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を31.0%から31.5%に変更し計算しております。この変更により、当事業年度の繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は9百万円増加し、法人税等調整額が11百万円、その他有価証券評価差額金が2百万円、それぞれ減少しております。	

2. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しており、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

資産除去債務関係

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1. 当該資産除去債務の概要

本社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務等であります。

2. 当該資産除去債務の金額の算定方法

当事業年度において、原状回復費用の見積変更と使用見込期間の延長により、変更前の資産除去債務残高に308百万円加算しております。使用見込期間を当該不動産賃貸借契約期間とし、割引率は0.0%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3. 当該資産除去債務の総額の増減

	(単位：百万円)	
	前事業年度	
	自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日	自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日
期首残高	1,123	1,123
有形固定資産の取得に伴う増加	-	-
資産除去債務の履行による減少	-	-
見積もりの変更による増加	-	308
期末残高	1,123	1,431

4. 当該資産除去債務の金額の見積もりの変更

[会計上の見積りの変更に関する注記] (1) に記載の通りであります。

収益認識に関する注記

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前事業年度（自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日）

区分	前事業年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日)
委託者報酬	124,707百万円
運用受託報酬	19,131百万円
成功報酬(注)	2,071百万円
その他営業収益	291百万円
合計	146,202百万円

(注) 成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。

当事業年度（自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日）

区分	当事業年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)
委託者報酬	155,768百万円
運用受託報酬	21,631百万円
成功報酬(注)	2,042百万円
その他営業収益	328百万円
合計	179,770百万円

(注) 成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。

2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

[重要な会計方針] 7. 収益及び費用の計上基準に記載のとおりであります。

3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当事業年度末において存在する顧客との契約から当事業年度の末日後に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

セグメント情報等

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先が識別されていないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先が識別されていない

いため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

関連当事者情報

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,493 (百万円)	証券持株会社業	被所有100%	経営管理	資金の借入(*1)	141,800	短期借入金	13,700
							資金の返済(*1)	128,100		
							借入金利息(*1)	123	未払利息	19

(イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エーエム・ファイナンス・インク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付(*1)	2,856	短期貸付金	757
							資金の返済(*1)	3,081		
							貸付金利息(*1)	48	未収利息	9

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の 子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売上の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	30,272	未払手数料	7,148

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) 資金の借入及び貸付については、市場金利等を勘案し総合的に決定しております。

(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,493 (百万円)	証券持株会社業	被所有100%	経営管理	資金の借入(*1)	177,500	短期借入金	6,000
							資金の返済(*1)	185,200		
							借入金利息(*1)	210	未払利息	

(イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エーエム・ファイナンス・インク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付(*1)	6,964	短期貸付金	2,242
							資金の返済(*1)	5,368		
							貸付金利息(*1)	93	未収利息	
子会社	ノムラ・アセット・マネジメント U.S.A. インク	ニューヨーク	7,934,529 (米ドル)	投資顧問業	直接100%	-	有償減資(*2)	4,475	-	-

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*3)	40,328	未払手数料	7,644

（エ）役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) 資金の借入及び貸付については、市場金利等を勘案し総合的に決定しております。

(*2) ノムラ・アセット・マネジメント U.S.A. インクが行った有償減資の金額を記載しております。

(*3) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス株（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

1 株当たり情報

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1株当たり純資産額	11,677円62銭	1株当たり純資産額	13,603円86銭
1株当たり当期純利益	5,471円85銭	1株当たり当期純利益	7,398円11銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	28,183百万円	損益計算書上の当期純利益	38,105百万円
普通株式に係る当期純利益	28,183百万円	普通株式に係る当期純利益	38,105百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳	
該当事項はありません。		該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

(1) 受託者

(a) 名称	(b) 資本金の額*	(c) 事業の内容
野村信託銀行株式会社	50,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務を営んでいます。

* 2025年8月末現在

(2) 販売会社

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
池田泉州ＴＴ証券株式会社	1,250百万円	
四国アライアンス証券株式会社	3,000百万円	
七十七証券株式会社	3,000百万円	

* 2025年8月末現在

3 資本関係

< 訂正前 >

(2024年9月末現在の持株比率5.0%以上を記載します。)

(1) 受託者

該当事項はありません。

(2) 販売会社

該当事項はありません。

< 訂正後 >

(2025年3月末現在の持株比率5.0%以上を記載します。)

(1) 受託者

該当事項はありません。

(2) 販売会社

該当事項はありません。

独立監査人の監査報告書

2025年10月24日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型の2025年2月18日から2025年8月18日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型の2025年8月18日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年10月24日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型の2025年2月18日から2025年8月18日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型の2025年8月18日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年10月24日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型の2025年2月18日から2025年8月18日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型の2025年8月18日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年10月24日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型の2025年2月18日から2025年8月18日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型の2025年8月18日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年10月24日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型の2025年2月18日から2025年8月18日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型の2025年8月18日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年10月24日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型の2025年2月18日から2025年8月18日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型の2025年8月18日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年10月24日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型の2025年2月18日から2025年8月18日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型の2025年8月18日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年10月24日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型の2025年2月18日から2025年8月18日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型の2025年8月18日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2025年6月6日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人 東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 長谷川 敬
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 水 永 真太郎
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの第66期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2025年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用

することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。